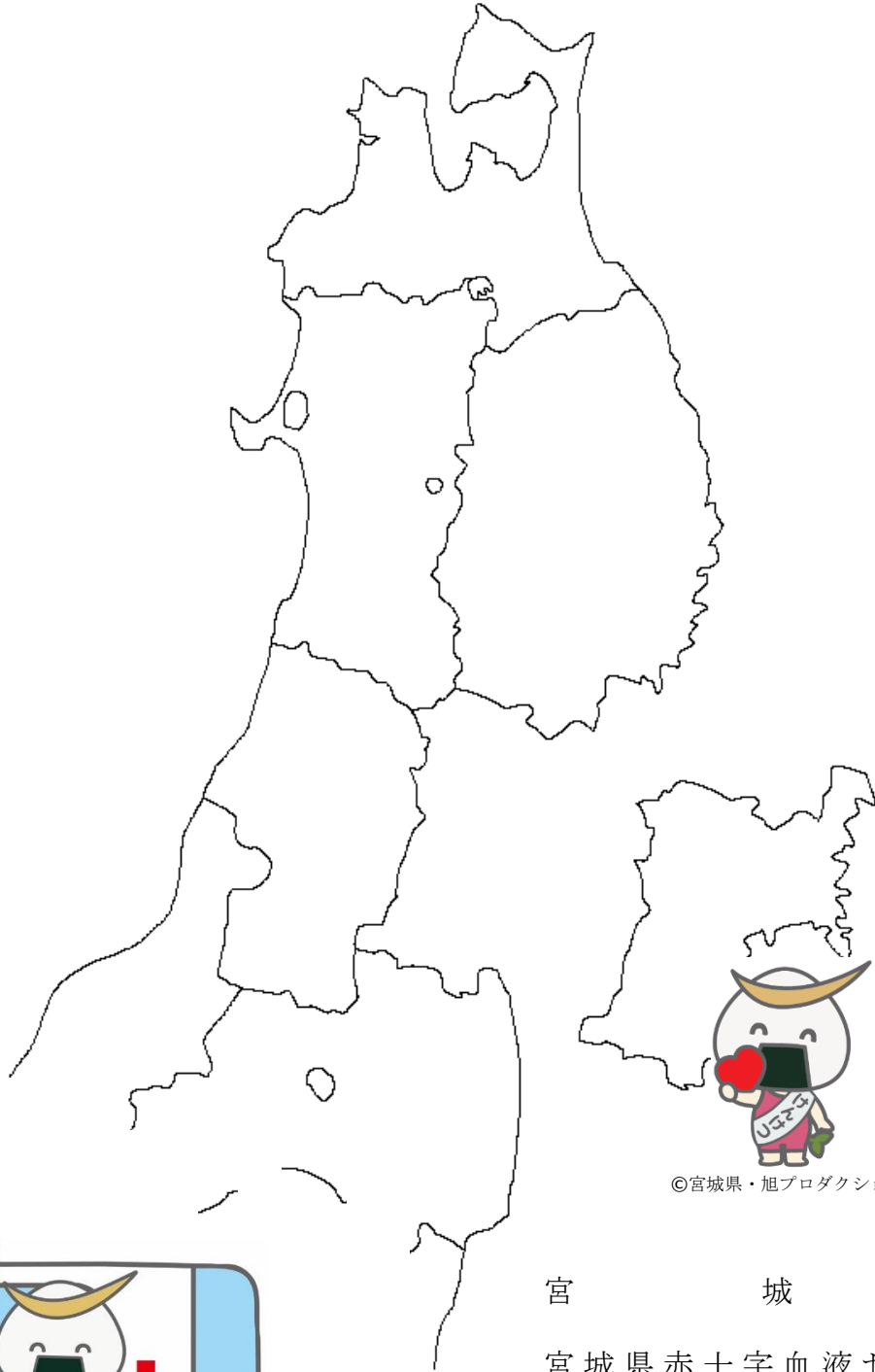


宮 城 県 の 献 血

— 令和 3 年度血液事業の実績 —



©宮城県・旭プロダクション



©宮城県・旭プロダクション

宮 城 県

宮城県赤十字血液センター

(令 和 4 年 6 月)

輸血用血液無償原則の決議

昭和 23 年第 17 回赤十字国際会議決議

血液は、与えるものも受けるものも可能なかぎり無償の原則をもとに、普遍的に実施すること。

献血の推進について

昭和 39 年 8 月 21 日閣議決定

政府は、血液事業の現状にかんがみ、可及的速やかに保存血液を献血により確保する体制を確立するため、国及び地方公共団体による献血思想の普及と献血の組織化を図るとともに、日本赤十字社または地方公共団体による献血受入れ体制の整備を推進するものとする。

WHO（世界保健機構）勧告

昭和 50 年第 28 回WHO総会

無償献血を基本とする国営の血液事業を推進すること。

安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律（抜粋）

（令和 2 年 9 月 1 日改正）

（目的）

第一条

この法律は、血液製剤の安全性の向上、安定供給の確保及び適正な使用の推進のために必要な措置を講ずるとともに、人の血液の利用の適正及び献血者等の保護を図るために必要な規制を行うことにより、国民の保健衛生の向上に資することを目的とする。

（基本理念）

第三条

血液製剤は、その原料である血液の特性にかんがみ、その安全性の向上に常に配慮して、製造され、供給され、又は使用されなければならない。

- 血液製剤は、国内自給（国内で使用される血液製剤が原則として国内で行なわれる献血により得られた血液を原料として製造されることをいう。以下同じ。）が確保されることを基本とするとともに、安定的に供給されるようにしなければならない。
- 血液製剤は、献血により得られる血液を原料とする貴重なものであること、及びその原料である血液の特性にかんがみ、適正に使用されなければならない。
- 国、地方公共団体その他の関係者は、この法律に基づく施策の策定及び実施に当たっては、公正の確保及び透明性の向上が図られるよう努めなければならない。

は じ め に

宮城県の血液事業は昭和 36 年の東北血液銀行設立以来、県民の皆様の温かい善意と市町村をはじめとする献血推進団体の御尽力により進展して参りました。

本県においても全国の例に洩れず、令和 2 年 2 月以降、新型コロナウイルス感染症感染拡大の懸念から各種イベントの自粛に伴う献血バスの運行休止が相次ぎ、献血への御協力が得られにくい状況が続いておりますが、この様な中であっても令和 3 年度は、前年度を 332 人上回る 93,547 人の方々に献血いただき、本県の必要献血者数（92,281 人）に対して 101.4%の実績となりました。必要な血液量を確保し、医療機関に安定的に血液製剤を供給することができたことは県民の皆様と関係者の皆様の御協力の賜物であると深く感謝申し上げます。

さて、将来の血液の安定供給体制を確保するため、国は献血推進に係る新たな中期目標である「献血推進 2025」を令和 3 年 2 月に設定し、重点的な取組みとして「献血の普及啓発」「若年層対策の強化」「安心・安全で心の充足感が得られる環境の整備」を掲げました。本県においても、40 歳以上の献血者が全体の 6 割を越えているなど、若年層に対する献血の普及推進が急務となっております。

このことから、令和 4 年度は若者の人気と実力を兼ね揃えたプロサッカーチームのベガルタ仙台とのコラボにより、7 月の『愛の血液助け合い運動』の期間を含む 6 月から 7 月に、献血普及推進キャンペーンを実施するほか、献血セミナーや学校献血の普及を目的として県内の高等学校・大学等を対象に学校訪問を積極的に取り組むなど、若年層の献血に関する理解の向上に努めているところです。

他方、血液製剤の性質に目を向けますと、血液製剤は人体から採取された血液を原料としていることから、有限で貴重なものであると同時に、免疫性、感染性などの副作用や合併症の危険性を完全に排除することができない特徴があります。このため、血液製剤の使用にあたり、倫理的観点に基づく配慮と、その適正な使用を推進する必要がございます。

本県におきましては、平成 3 年に輸血療法に係る知識・技術の向上を目的として「宮城県臨床輸血研究会」が、また、平成 19 年に、血液製剤の使用適正化を図ることを目的として「宮城県合同輸血療法委員会」がそれぞれ発足し、以来、安全で適正な輸血医療の確立に向けて、多大な貢献をされております。

今後も市町村や赤十字血液センターをはじめとする関係機関と一体となって献血の推進を図り、血液の安定供給に努めてまいりたいと考えておりますので、引き続き、県民の皆様の幅広い御理解と御協力をお願いします。

最後になりましたが、この「宮城県の献血」の作成にあたり、多くの関係者の御協力をいただきました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

令和 4 年 6 月

宮城県保健福祉部薬務課長

千 田 恵

ご あ い さ つ

献血にご協力をいただいている県民の皆さま、企業、学校、ボランティア団体をはじめ、血液事業に携わる県業務課、保健所、市町村の皆さまには、日頃から献血運動の推進につきまして格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。特に令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大にもかかわらず、献血は不要不急の外出には当たらないとのご理解をいただき、多くの献血者にご協力をいただきました。

日本赤十字社は、全国を7つのブロック(北海道、東北、関東甲信越、東海北陸、近畿、中四国、九州)に分けて、ブロック内の血液の需給バランスの調整を図る広域事業運営を行っています。

宮城県赤十字血液センターは、過疎化、少子高齢化が進む東北6県をエリアとする東北ブロックに属し、同ブロックの中でも人口が最も多く若年層の割合が高いことから、献血者確保の中心的な役割を担っています。また、輸血用血液製剤は、採血後限られた時間内で製造しなければならないため、面積の広い東北ブロックにおいては、製造業務を行う東北ブロック血液センターに隣接する宮城県赤十字血液センターが、医療機関の需要に応じて必要な血液を適時かつ迅速に確保するうえでも重要な役割を果たしています。

令和3年度の献血者数は93,547人(対前年度比+1.3%、332人増)となり、宮城県の目標献血者数92,281人に対して101.4%の実績となりました。心より厚く御礼申し上げます。

県内医療機関への輸血用血液の供給本数(200mL献血を1本として換算)は、288,951本(対前年度比+1.3%、3,379本増)となりました。

献血で確保された血漿分画製剤用の原料血漿は、東北6県で88,556L(対前年度比-0.7%、644L減)となり、国が定めた目標量83,790Lに対し達成率105.7%の実績となりました。

日本赤十字社では、輸血を受ける患者さんの副作用を少なくするため400mL献血を積極的に推進しており、宮城県の400mL献血率は、96.3%と医療機関からの需要に応じた血液を確保することができました。

献血種別では200mL・400mL及び血漿献血者数は増加し、血小板献血者数が減少していますが、分割製造用血小板献血が増加したことにより、医療機関からの需要に応じた血小板製剤を確保することができました。この分割製造用血小板献血は、1人の献血者からいただいた血小板を二分割して2人分の血小板製剤を製造する献血方法です。特に、分割製造用血小板献血は、有効期間が最も短い血小板製剤(採血後4日間)を過不足なく安定的に供給するために必要であり、宮城県では令和3年度に東北ブロック全体の30.8%に相当する6,641人(対前年度比-4.0%、273人減)の皆さまにご協力をいただきました。

また、近年、少子高齢化が進む中で、10~30代の若年層献血者の減少が続いていることから、将来の献血基盤の構築に向け、高校、大学等学校での献血実施や献血可能年齢に達する前の小学生を対象とした「けんけつkidsサマースクール」等の献血セミナーの開催など、県、市町村をはじめ関係機関と連携しながら、若年層への献血の普及啓発に取り組んでいますが、令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大とこれに伴う緊急事態宣言等の影響により、献血セミナー開催や高校、大学等学校への献血バスの配車が大幅に減少致しました。

宮城県赤十字血液センターでは、国の掲げる基本方針に基づき、血液製剤の安全性の向上、献血者の安全と安定供給の確保のための献血推進・予約システムの活用、インターネットを用いた供給システムの拡充、事業の最大限の効率化及び合理化、適正かつ健全な事業運営に努めてまいりますので、今後とも皆さまのご理解ならびにご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和4年6月

宮城県赤十字血液センター
所長 峯岸 正好

目 次

I 令和3年度宮城県の献血の概要

1. 令和3年度献血状況

(1)献血目標	1
(2)献血実績	2
(3)受付・献血状況	2
(4)年度別献血者数の推移	3
(5)職業別・男女別献血者数	3
(6)年代別・男女別献血者数	4
(7)年度別・年代別献血者数の推移	5
(8)10代から30代の献血者数の推移	6
(9)高校生の献血状況	6
(10)施設別献血状況	7
(11)年度別初回献血者数の推移	7
(12)月別・施設別献血状況	8
(13)年度別移動採血と献血ルームの1稼働平均献血者数の推移	9
(14)保健所別管内献血状況及び年度別献血状況	10
(15)市町村別献血状況	11
(16)月別・市町村別献血状況	12
(17)年度別・市町村別献血者数の推移	15
(18)献血協力学校一覧	18
(19)市町村別移動採血実施場所(実数)	18

2. 令和3年度不採血状況

(1)不採血状況	19
(2)年度別不採血者数の推移	19

II 令和3年度宮城県の血液製剤供給の概要

1. 令和3年度供給状況

(1)保健所別供給状況	20
(2)年度別県内供給状況の推移	21
(3)年度別・保健所別供給状況	21
(4)年度別照射血液製剤供給状況の推移(赤血球製剤)	22
(5)月別輸血用血液供給状況	22

Ⅲ 令和3年度宮城県の献血推進事業の概要

1. 献血の推進体制.....	23
2. 血液製剤の使用適正化対策.....	23
3. イベント.....	25
4. 令和3年度表彰.....	26
5. その他献血関連事業.....	27
6. 令和3年度広報資料等の作成配布.....	28
7. 令和3年度献血推進行事開催状況.....	29
8. 学校・企業等への訪問について.....	30
9. 市町村による献血推進取組み事例の紹介.....	30

Ⅳ 東北ブロック血液センター業務

1. 令和3年度製造状況	31
2. 令和3年度供給状況	
(1)輸血用血液供給状況.....	31
(2)輸血用血液の需給調整状況.....	32
3. 令和3年度原料血漿確保状況	
(1)原料血漿確保状況.....	32
(2)年度別原料血漿確保量の推移.....	32
4. 令和3年度検査状況	
(1)献血種類別検査不合格状況.....	33
(2)年度別・検査項目別検査不合格数の推移.....	33

Ⅴ 参考資料

1. 広域事業運営について.....	34
2. 令和3年度都道府県別献血状況.....	35
3. 令和3年度都道府県別供給状況.....	36
4. 献血受入機関.....	37
5. 血液製剤供給機関.....	37
6. 宮城県の献血のあゆみ.....	38
7. 宮城県献血推進協議会条例.....	41
8. 宮城県献血推進協議会名簿.....	42

I 令和3年度宮城県の献血の概要

1. 令和3年度献血状況

(1) 献血目標

必要献血者数は 92,281 人。前年度より、307 人少ない目標であった。

(人)

		200mL 献血	400mL 献血	血漿献血	血小板 献血	計		
必要献血者数		1,759 [1,759]	58,951 [58,951]	18,832 [18,892]	12,739 [12,986]	92,281 [92,588]		
構成比		1.9%	63.9%	20.4%	13.8%	100.0%		
献血目標	献血ルーム	必要献血者数	1,003 [1,003]	21,291 [21,169]	18,832 [18,892]	12,739 [12,986]	53,865 [54,050]	
		構成比	1.9%	39.5%	35.0%	23.6%	100.0%	
	移動採血	必要献血者数	756 [756]	37,660 [37,782]			38,416 [38,538]	
		構成比	2.0%	98.0%			100.0%	
	移動採血内訳	仙台市	必要献血者数	289 [289]	9,773 [10,296]		10,062 [10,585]	
			構成比	2.9%	97.1%		100.0%	
		仙台市を 除く 市町村	必要献血者数	467 [467]	27,887 [27,486]			28,354 [27,953]
			構成比	1.6%	98.4%			100.0%

※[]内は、令和2年度の必要献血者数

※献血ルームは、仙台市内に2か所設置(AOBA, アエル20)している。

※移動採血は、献血バスと出張採血との合算である。出張採血は、会議室等に採血ベッドを設置して採血する方法である。

日本赤十字社は、ブロック内の血液の需給バランスの調整を図る広域事業運営を行っており、血液製剤の在庫は個々の都道府県単位ではなく広域的に一元管理することで、血液型別、製剤別のアンバランス是正、需要に見合った適切な採血計画の策定及び血液製剤の安定供給と有効活用を図っている。

東北6県の血液製剤を製造する日本赤十字社東北ブロック血液センターが所在する宮城県は、距離的条件から、採血後製剤化までの時間制限が短い血漿製剤用の血漿献血を重点的に担うこととなった。また、医療需要に応じた血液を確保するため、400mL 献血の推進に努めている。

(2) 献血実績

必要献血者数 92,281 人に対して、献血者数は 93,547 人であった。

(人)

			200mL 献血	400mL 献血	血漿献血	血小板献血	計	
献血者数			2,304 [1,759]	59,089 [58,951]	20,731 [18,832]	11,423 [12,739]	93,547 [92,281]	
構成比			2.5%	63.1%	22.2%	12.2%	100.0%	
献血実績	献血ルーム	献血者数	1,310 [1,003]	21,457 [21,291]	20,731 [18,832]	11,423 [12,739]	54,921 [53,865]	
		構成比	2.4%	39.1%	37.7%	20.8%	100.0%	
	移動採血	献血者数	994 [756]	37,632 [37,660]			38,626 [38,416]	
		構成比	2.6%	97.4%			100.0%	
	移動採血内訳	仙台市	献血者数	239 [289]	8,909 [9,773]			9,148 [10,062]
			構成比	2.6%	97.4%			100.0%
		仙台市を除く市町村	献血者数	755 [467]	28,723 [27,887]			29,478 [28,354]
			構成比	2.6%	97.4%			100.0%

※[]内は、令和3年度の必要献血者数

※献血ルームは、仙台市内に2か所設置(AOBA, アエル20)している。

※移動採血は、献血バスと出張採血との合算である。出張採血は、会議室等に採血ベッドを設置して採血する方法である。

(3) 受付・献血状況

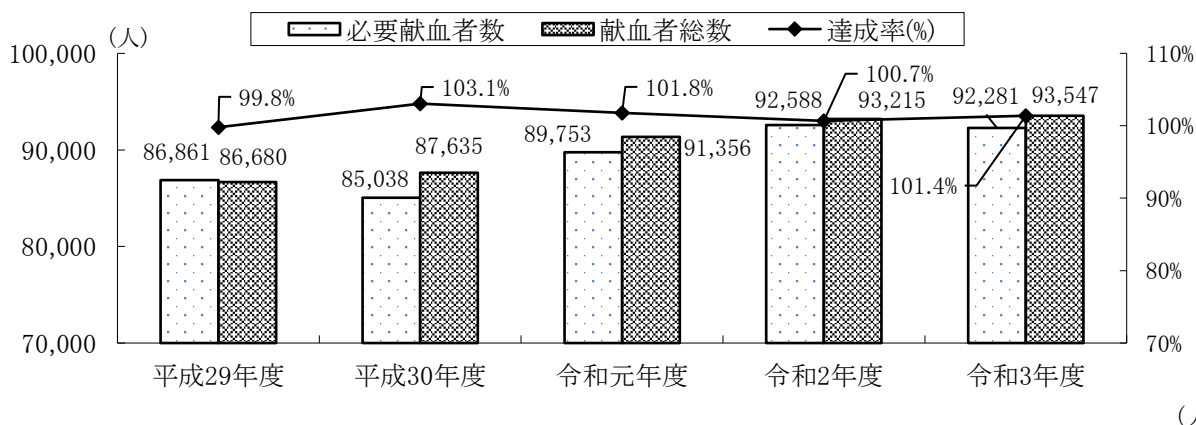
献血受付者は104,211人であり、そのうち93,547人に献血の協力を頂いた。

(人)

	献血受付数			献血者数			不採血者数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200mL 献血	693	2,413	3,106	605	1,699	2,304	88	714	802
400mL 献血	47,050	19,803	66,853	43,759	15,330	59,089	3,291	4,473	7,764
血漿献血	12,299	8,708	21,007	12,217	8,514	20,731	82	194	276
血小板献血	9,986	3,259	13,245	9,433	1,990	11,423	553	1,269	1,822
合計	70,028	34,183	104,211	66,014	27,533	93,547	4,014	6,650	10,664

(4) 年度別献血者数の推移

必要献血者数92,281人に対して、献血者数は93,547人であり、目標達成率は101.4%であった。

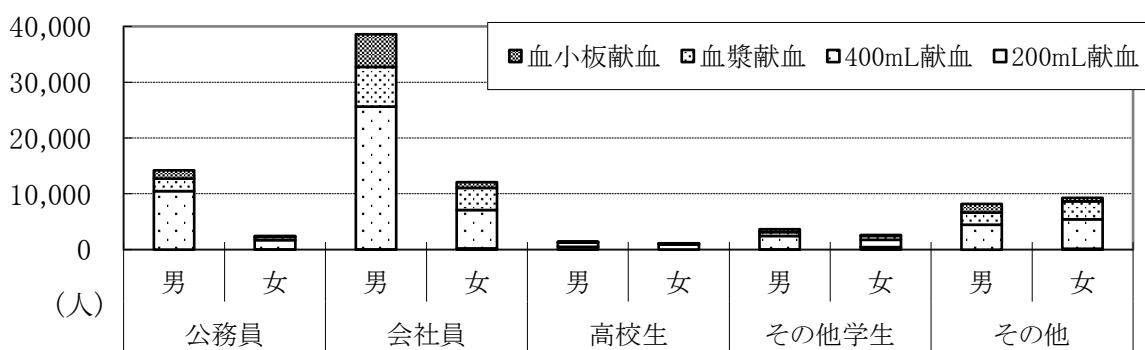


(人)

		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	
必要献血者数		86,861	85,038	89,753	92,588	92,281	
献血者総数		86,680	87,635	91,356	93,215	93,547	
達成率		99.8%	103.1%	101.8%	100.7%	101.4%	
献血種別 献血者数	200mL 献血	必要献血者数	2,486	2,404	2,126	1,759	1,759
		実績	2,764	2,765	2,875	1,904	2,304
		達成率	111.2%	115.0%	135.2%	108.2%	131.0%
	400mL 献血	必要献血者数	56,481	56,904	57,985	58,951	58,951
		実績	55,557	57,220	58,041	58,425	59,089
		達成率	98.4%	100.6%	100.1%	99.1%	100.2%
	血漿献血	必要献血者数	17,265	18,942	20,211	18,892	18,832
		実績	19,433	20,252	21,580	21,439	20,731
		達成率	112.6%	106.9%	106.8%	113.5%	110.1%
	血小板献血	必要献血者数	10,629	6,788	9,431	12,986	12,739
		実績	8,926	7,398	8,860	11,447	11,423
		達成率	84.0%	109.0%	93.9%	88.1%	89.7%

(5) 職業別・男女別献血者数

職業別献血者数は、会社員が過半数を超える54.2%を占め、公務員が17.8%、高校生が2.6%であった。

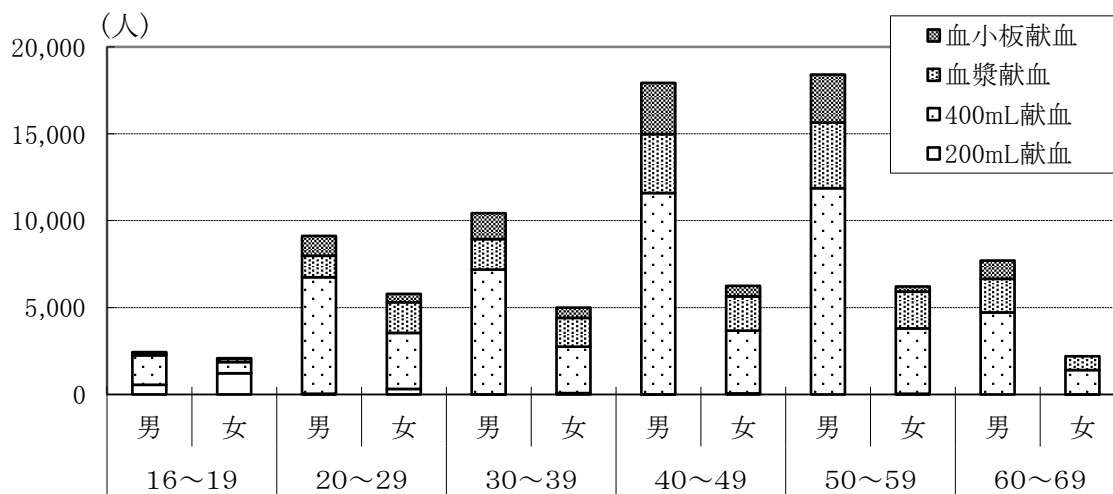


(人)

献血種別	公務員		会社員		高校生		その他学生		その他		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
200mL 献血	0	29	22	203	517	918	57	417	9	132	605	1,699
400mL 献血	10,469	1,650	25,608	6,884	814	152	2,398	1,338	4,470	5,306	43,759	15,330
血漿献血	2,241	620	7,110	3,966	22	22	668	677	2,176	3,229	12,217	8,514
血小板献血	1,516	136	5,857	1,044	16	4	524	172	1,520	634	9,433	1,990
合計	14,226	2,435	38,597	12,097	1,369	1,096	3,647	2,604	8,175	9,301	66,014	27,533
構成比	16,661		50,694		2,465		6,251		17,476		93,547	
	17.8%		54.2%		2.6%		6.7%		18.7%		100%	

(6)年代別・男女別献血者数

年代別では、50代が最も多く全年齢の26.3%であり、次いで40代、30代、20代が多かった。また、男女別では、男性が50代、女性は40代が最も多かった。

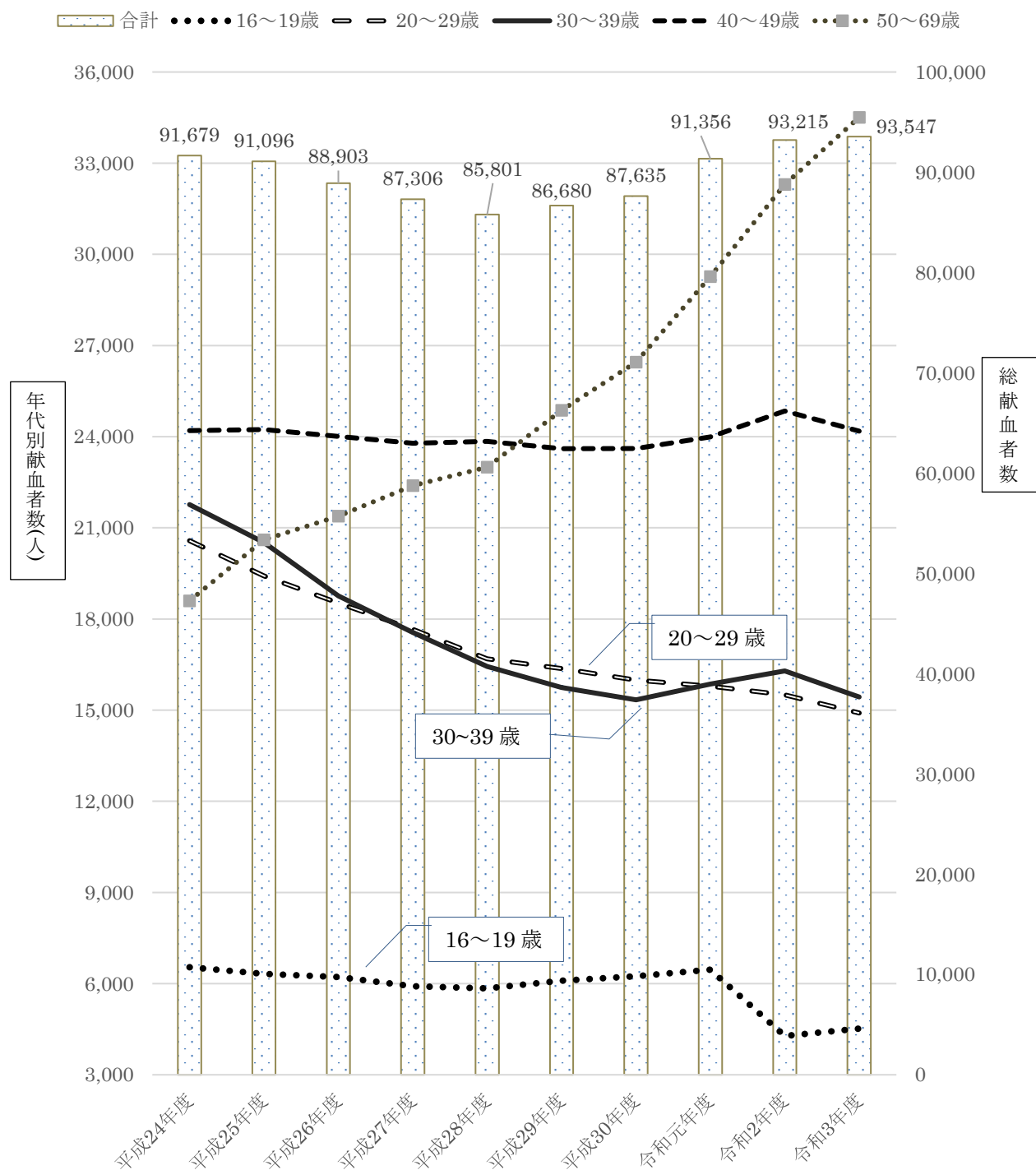


(人)

献血種別	16～19		20～29		30～39		40～49		50～59		60～69		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
200mL 献血	562	1,212	33	310	5	70	5	55	0	42	0	10	605	1,699
400mL 献血	1,690	649	6,709	3,240	7,175	2,677	11,596	3,615	11,860	3,758	4,729	1,391	43,759	15,330
血漿献血	104	196	1,244	1,757	1,767	1,665	3,382	1,974	3,788	2,124	1,932	798	12,217	8,514
血小板献血	72	33	1,138	476	1,490	585	2,937	614	2,753	282	1,043	0	9,433	1,990
合計	2,428	2,090	9,124	5,783	10,437	4,997	17,920	6,258	18,401	6,206	7,704	2,199	66,014	27,533
構成比	4,518		14,907		15,434		24,178		24,607		9,903		93,547	
	4.8%		15.9%		16.5%		25.9%		26.3%		10.6%		100%	

(7) 年度別・年代別献血者数の推移

少子高齢化が進む中、若年層(10代, 20代, 30代)の将来に向けた献血基盤確保が喫緊の課題となっている。

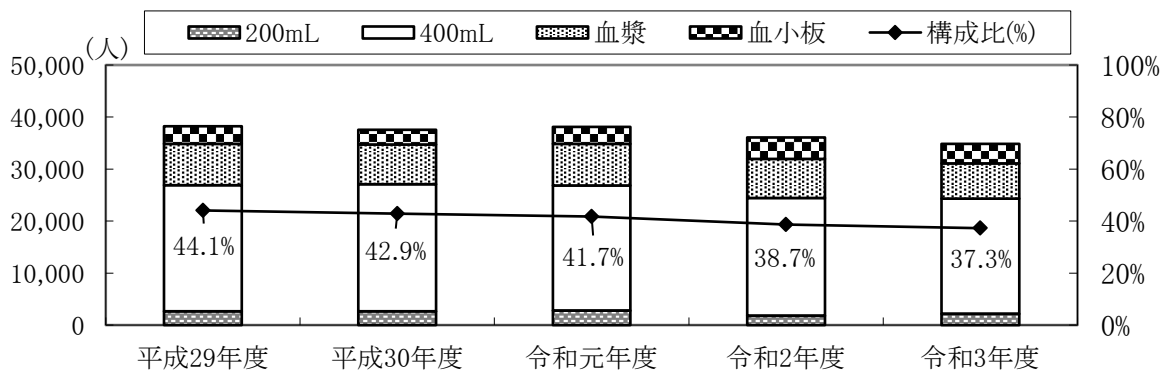


(人)

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度
16～19 歳	6,540	6,323	6,221	5,911	5,841	6,096	6,246	6,459	4,279	4,518
20～29 歳	20,576	19,417	18,524	17,662	16,690	16,371	15,991	15,788	15,503	14,907
30～39 歳	21,765	20,519	18,760	17,555	16,434	15,743	15,340	15,855	16,288	15,434
40～49 歳	24,199	24,232	24,010	23,785	23,842	23,604	23,610	23,987	24,844	24,178
50～69 歳	18,599	20,605	21,388	22,393	22,994	24,866	26,448	29,267	32,301	34,510
合計	91,679	91,096	88,903	87,306	85,801	86,680	87,635	91,356	93,215	93,547

(8) 10代から30代の献血者数の推移

10代から30代の献血者数は34,859人で、献血者全体に占める割合は37.3%と減少している。



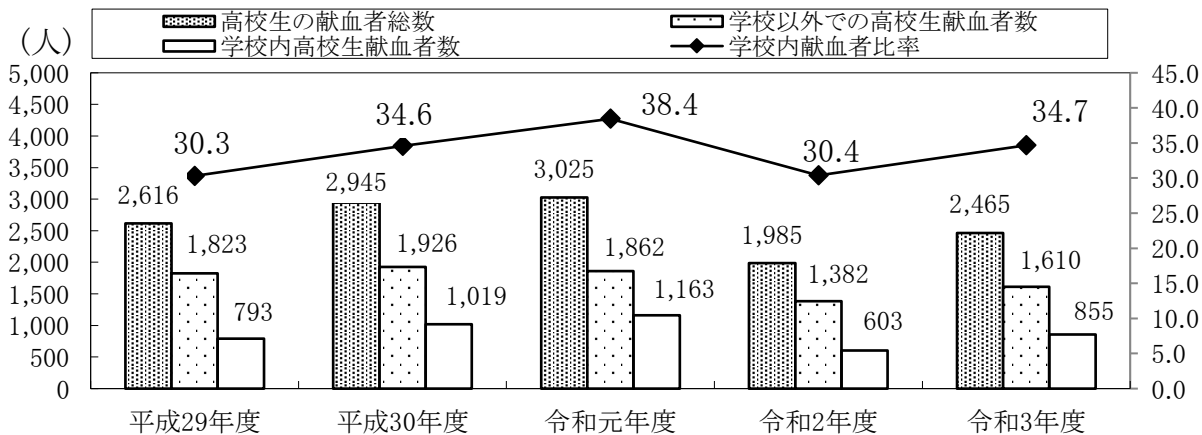
(人)

献血種別	平成29年度			平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200mL	623	2,011	2,634	634	2,044	2,678	743	2,024	2,767	475	1,303	1,778	600	1,592	2,192
400mL	17,862	6,422	24,284	17,591	6,821	24,412	17,034	7,045	24,079	15,836	6,799	22,635	15,574	6,566	22,140
血漿	4,010	3,897	7,907	3,767	3,872	7,639	4,030	3,974	8,004	3,697	3,823	7,520	3,115	3,618	6,733
血小板	2,463	922	3,385	2,185	663	2,848	2,522	730	3,252	3,054	1,083	4,137	2,700	1,094	3,794
合計	24,958	13,252	38,210	24,177	13,400	37,577	24,329	13,773	38,102	23,062	13,008	36,070	21,989	12,870	34,859
年度献血者数	86,680			87,635			91,356			93,215			93,547		
構成比	44.1%			42.9%			41.7%			38.7%			37.3%		

※構成比(%): 総献血者数に占める、10代から30代の献血者人数の割合。

(9) 高校生の献血状況

新型コロナウイルス感染症感染拡大の懸念から、献血実施高等学校数は前年度と比較して2校減少し15校となった。一方、献血を複数回実施する高等学校があったことや献血ルームでの高校生の献血協力者が増加したことから、高校生の献血者総数は前年度と比較して480人増加し2,465人となった。



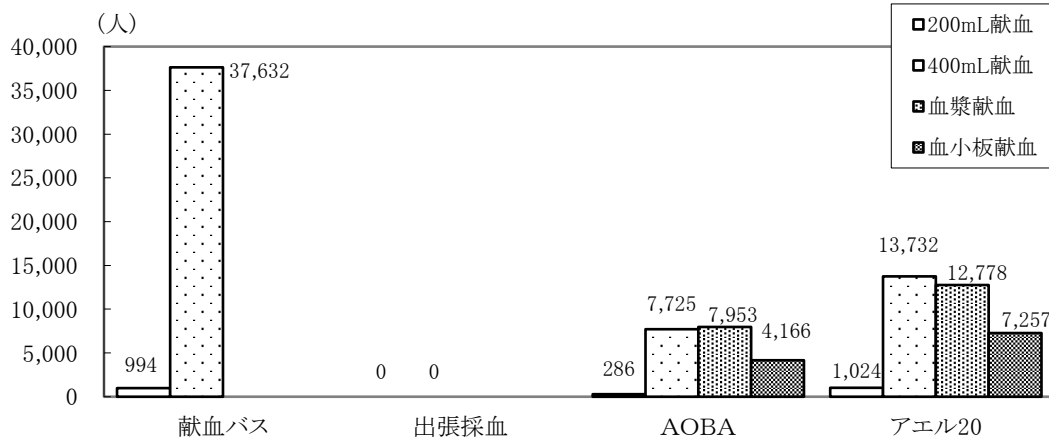
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
県内の高等学校数(分校を含む)	校	95	94	94	95	95
県内の高等学校在学者数	人	60,764	59,942	58,803	57,157	55,329
高等学校 献血実施	献血実施高等学校数	32	28	27	17	15
	高等学校献血実施率	33.7%	29.8%	28.7%	17.9%	15.8%
	延べ実施校数	35	30	30	21	22
	年複数回実施校数	3	2	3	3	5
	学校内高校生献血者数	793	1,019	1,163	603	855
高校生の献血者総数	人	2,616	2,945	3,025	1,985	2,465
学校以外での高校生献血者数	人	1,823	1,926	1,862	1,382	1,610
高校生の献血率	%	4.3%	4.9%	5.1%	3.5%	4.5%
学校内献血者比率	%	30.3%	34.6%	38.4%	30.4%	34.7%

※高等学校数・在学者数については宮城県震災復興・企画部統計課発表「令和3年度学校基本調査結果報告」に基づく。

※高等専門学校については含まない。

(10)施設別献血状況

施設別に見ると移動採血における献血者数は38,626人、献血ルームにおける献血者数は54,921人であった。新型コロナウイルス感染症感染拡大の懸念から、企業などの受け入れ側での外部者立ち入り制限等より、施設内スペースを借用した出張(オープン)採血の実施が出来なかった。

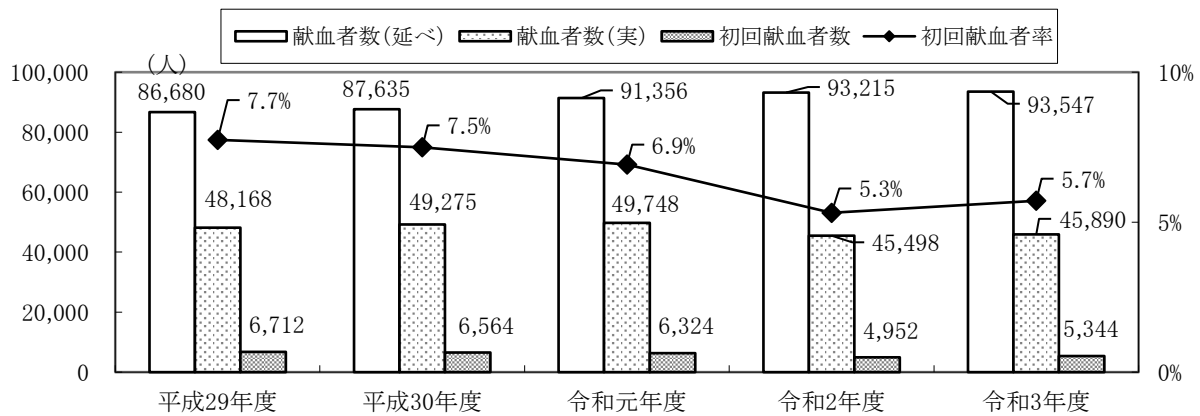


(人)

	移動採血			献血ルーム			合計
	献血バス	出張採血	計	AOBA	アエル20	計	
200mL 献血	994	0	994	286	1,024	1,310	2,304
400mL 献血	37,632	0	37,632	7,725	13,732	21,457	59,089
血漿献血				7,953	12,778	20,731	20,731
血小板献血				4,166	7,257	11,423	11,423
合計	38,626	0	38,626	20,130	34,791	54,921	93,547

(11)年度別初回献血者数の推移

初回献血者数は5,344人で、初回献血者率は5.7%と増加した。初回献血者に占める400mL献血者の割合は減少した。



(人)

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
献血者数(延べ)	86,680	87,635	91,356	93,215	93,547
献血者数(実)	48,168	49,275	49,748	45,498	45,890
初回献血者数	6,712	6,564	6,324	4,952	5,344
初回 400mL 献血者数	5,032	4,865	4,550	3,792	3,922
初回献血者率	7.7%	7.5%	6.9%	5.3%	5.7%

※初回献血者率:献血者数(延べ)に占める、初回献血者数の割合。

(12) 月別・施設別献血状況

新型コロナウイルス感染症感染拡大の懸念から、企業などの受け入れ側での外部者立ち入り制限等により、施設内スペースを借用した出張(オープン)採血の実施が出来なかった。

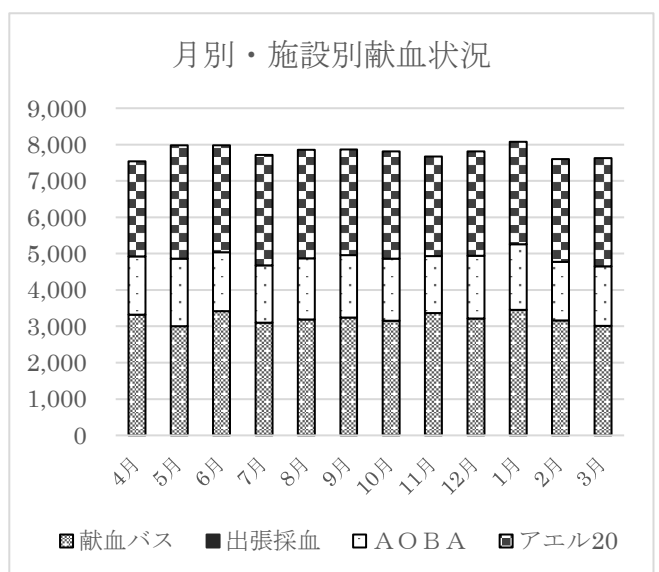
	献血バス				
	200mL	400mL	血漿	血小板	合計
4月	58	3,259			3,317
5月	171	2,830			3,001
6月	61	3,358			3,419
7月	80	3,018			3,098
8月	24	3,163			3,187
9月	75	3,168			3,243
10月	70	3,088			3,158
11月	88	3,275			3,363
12月	133	3,078			3,211
1月	115	3,338			3,453
2月	25	3,141			3,166
3月	94	2,916			3,010
合計	994	37,632			38,626

	出張採血				
	200mL	400mL	血漿	血小板	合計
4月	0	0			0
5月	0	0			0
6月	0	0			0
7月	0	0			0
8月	0	0			0
9月	0	0			0
10月	0	0			0
11月	0	0			0
12月	0	0			0
1月	0	0			0
2月	0	0			0
3月	0	0			0
合計	0	0			0

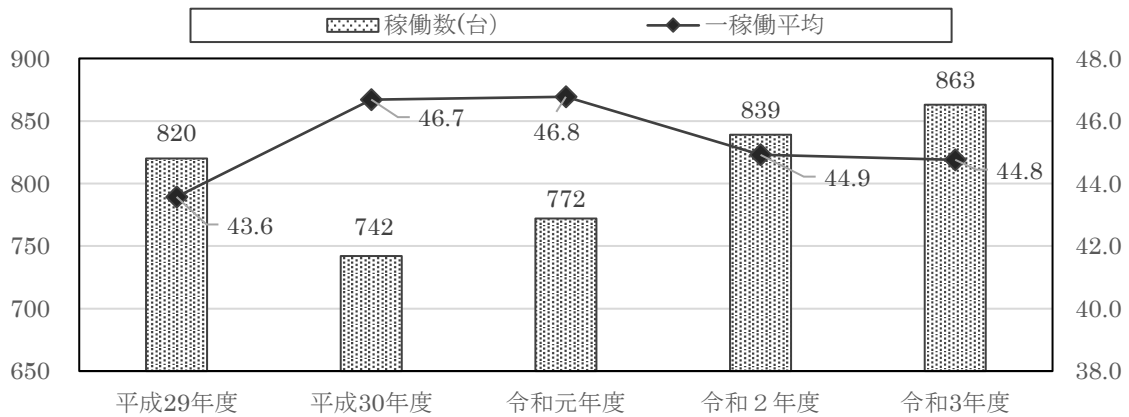
	AOBA				
	200mL	400mL	血漿	血小板	合計
4月	16	662	551	379	1,608
5月	20	847	608	384	1,859
6月	20	676	570	352	1,618
7月	31	588	585	378	1,582
8月	37	663	619	364	1,683
9月	23	628	740	326	1,717
10月	30	636	707	330	1,703
11月	24	556	690	301	1,571
12月	15	620	744	349	1,728
1月	26	643	759	379	1,807
2月	21	607	682	300	1,610
3月	23	599	698	324	1,644
合計	286	7,725	7,953	4,166	20,130

	アエル20				
	200mL	400mL	血漿	血小板	合計
4月	78	1,027	951	557	2,613
5月	90	1,323	1,043	666	3,122
6月	91	1,210	992	652	2,945
7月	102	1,146	1,119	665	3,032
8月	95	1,174	1,128	588	2,985
9月	80	1,145	1,126	558	2,909
10月	80	1,159	1,101	610	2,950
11月	69	993	1,087	586	2,735
12月	82	1,121	1,044	630	2,877
1月	59	1,134	980	646	2,819
2月	72	1,105	1,108	541	2,826
3月	126	1,195	1,099	558	2,978
合計	1,024	13,732	12,778	7,257	34,791

	総計				
	200mL	400mL	血漿	血小板	合計
4月	152	4,948	1,502	936	7,538
5月	281	5,000	1,651	1,050	7,982
6月	172	5,244	1,562	1,004	7,982
7月	213	4,752	1,704	1,043	7,712
8月	156	5,000	1,747	952	7,855
9月	178	4,941	1,866	884	7,869
10月	180	4,883	1,808	940	7,811
11月	181	4,824	1,777	887	7,669
12月	230	4,819	1,788	979	7,816
1月	200	5,115	1,739	1,025	8,079
2月	118	4,853	1,790	841	7,602
3月	243	4,710	1,797	882	7,632
合計	2,304	59,089	20,731	11,423	93,547

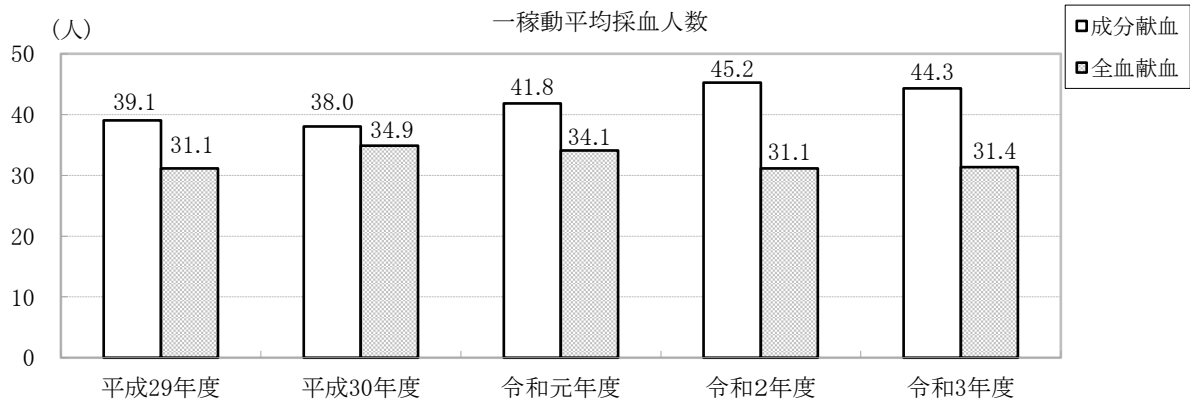


(13) 年度別移動採血と献血ルームの1稼働平均献血者数の推移
 (移動採血) 令和3年度の1稼働平均献血者数は44.8人であった。



年度	稼働数(台)		献血者数(人)		1稼働平均 献血者数
	稼働	月平均	人数	月平均	
平成29年度	820	68.3	35,730	2,977.5	43.6
平成30年度	742	61.8	34,640	2,886.7	46.7
令和元年度	772	64.3	36,109	3,009.1	46.8
令和2年度	839	69.9	37,684	3,140.3	44.9
令和3年度	863	71.9	38,626	3,218.8	44.8

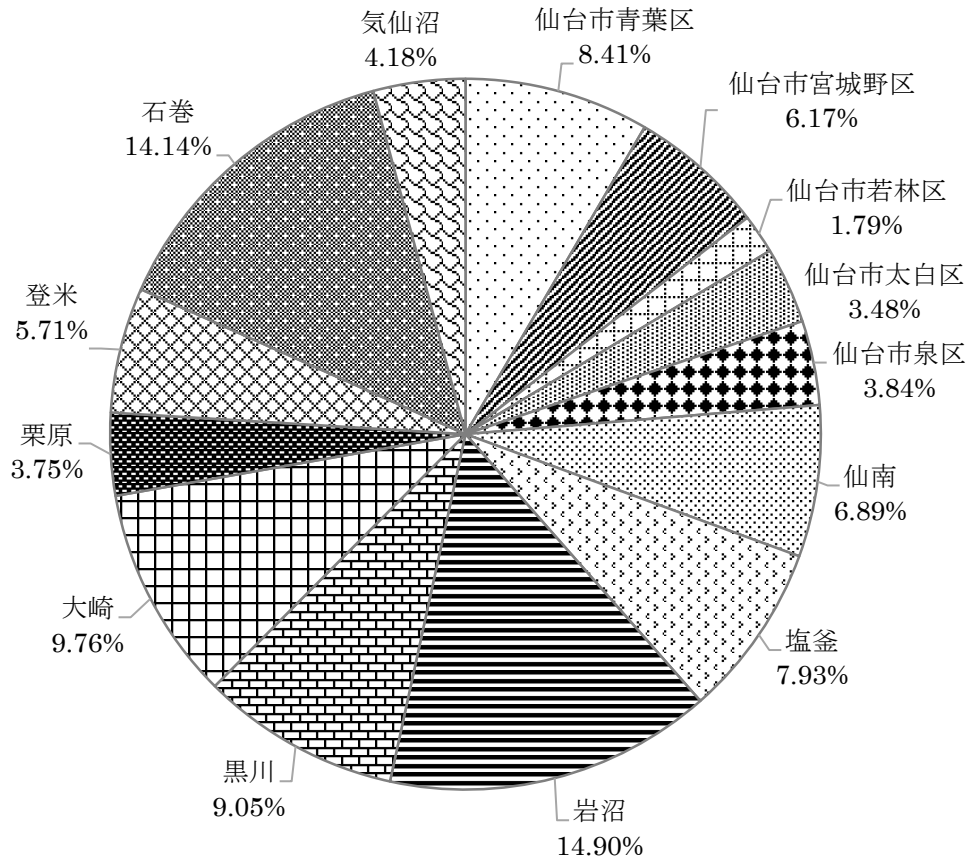
(献血ルーム) 令和3年度の1稼働平均献血者数は成分献血が44.3人、全血献血が31.4人であった。



年度	稼働数(日)		献血者数(人)						1稼働平均 採血人数	
			成分献血		全血献血		計			
	稼働	月平均	人数	月平均	人数	月平均	人数	月平均	成分	全血
平成29年度	726	60.5	28,359	2,363.3	22,591	1,882.6	50,950	4,245.8	39.1	31.1
平成30年度	727	60.6	27,650	2,304.2	25,345	2,112.1	52,995	4,416.3	38.0	34.9
令和元年度	728	60.7	30,440	2,536.7	24,807	2,067.3	55,247	4,603.9	41.8	34.1
令和2年度	727	60.6	32,886	2,740.5	22,645	1,887.1	55,531	4,627.6	45.2	31.1
令和3年度	726	60.5	32,154	2,679.5	22,767	1,897.3	54,921	4,576.8	44.3	31.4

(14)保健所別管内献血状況及び年度別献血状況

※献血ルーム献血分を除く保健所別献血状況



(人)

保健所名	平成30年度				令和元年度				令和2年度				令和3年度			
	200mL	400mL	成分	合計	200mL	400mL	成分	合計	200mL	400mL	成分	合計	200mL	400mL	成分	合計
合計	2,765	57,220	27,650	87,635	2,875	58,041	30,440	91,356	1,904	58,425	32,886	93,215	2,304	59,089	32,154	93,547
献血ルーム計	1,605	23,740	27,650	52,995	1,552	23,255	30,440	55,247	1,152	21,493	32,886	55,531	1,310	21,457	32,154	54,921
移動採血計	1,160	33,480	0	34,640	1,323	34,786	0	36,109	752	36,932	0	37,684	994	37,632	0	38,626
仙台市計	412	9,570	0	9,982	499	9,585	0	10,084	181	8,853	0	9,034	239	8,909	0	9,148
青葉区	152	3,770	0	3,922	145	3,575	0	3,720	36	3,258	0	3,294	55	3,192	0	3,247
宮城野区	74	2,460	0	2,534	89	2,572	0	2,661	45	2,407	0	2,452	36	2,348	0	2,384
若林区	44	1,192	0	1,236	74	1,112	0	1,186	1	683	0	684	0	692	0	692
太白区	42	783	0	825	41	959	0	1,000	20	1,195	0	1,215	36	1,307	0	1,343
泉区	100	1,365	0	1,465	150	1,367	0	1,517	79	1,310	0	1,389	112	1,370	0	1,482
仙南	64	3,240	0	3,304	74	3,358	0	3,432	43	3,019	0	3,062	36	2,626	0	2,662
塩釜	156	2,161	0	2,317	190	2,351	0	2,541	35	2,805	0	2,840	186	2,877	0	3,063
岩沼	86	3,364	0	3,450	110	3,983	0	4,093	153	5,207	0	5,360	152	5,605	0	5,757
黒川	45	2,421	0	2,466	36	2,585	0	2,621	42	2,823	0	2,865	80	3,415	0	3,495
大崎	104	3,182	0	3,286	114	3,311	0	3,425	62	3,863	0	3,925	55	3,715	0	3,770
栗原	19	1,200	0	1,219	20	1,413	0	1,433	13	1,577	0	1,590	31	1,419	0	1,450
登米	30	1,910	0	1,940	29	1,819	0	1,848	18	1,982	0	2,000	39	2,167	0	2,206
石巻	108	4,923	0	5,031	75	4,952	0	5,027	80	5,200	0	5,280	69	5,393	0	5,462
気仙沼	136	1,509	0	1,645	176	1,429	0	1,605	125	1,603	0	1,728	107	1,506	0	1,613

(15)市町村別献血状況

保健所・市町村名	必要献血者数 (人)			献血者数 (人)			献血種別構成比			移動採血 稼働数 (台)	移動採血 1稼働当		達成率		全血献血 における 400mL 献血率(%)
	200mL	400mL	成分	200mL	400mL	成分	200mL	400mL	成分		採血 人数 (人)	採血量 (L)	200mL 400mL	成分	
合計	1,759	58,951	31,571	2,304	59,089	32,154	2.5%	63.2%	34.4%				100.7%	101.8%	96.2%
献血ルーム計	1,003	21,291	31,571	1,310	21,457	32,154	2.4%	39.1%	58.5%				101.5%	101.8%	94.2%
AOBA	279	7,954	18,832	286	7,725	12,119	1.4%	38.4%	60.2%				97.2%	64.4%	96.4%
アエル 20	724	13,337	12,739	1,024	13,732	20,035	2.9%	39.5%	57.6%				104.0%	157.3%	93.1%
移動採血計	756	37,660		994	37,632		2.6%	97.4%		863	44.8	17.7	100.2%		97.4%
仙台市	289	9,773		239	8,909		2.6%	97.4%		216.9	42.2	16.7	91.0%		97.4%
青葉区				55	3,192		1.7%	98.3%		79.9	40.6	16.1			98.3%
宮城野区				36	2,348		1.5%	98.5%		55.4	43.0	17.1			98.5%
若林区				0	692		0.0%	100.0%		14.2	48.7	19.5			100.0%
太白区				36	1,307		2.7%	97.3%		35.3	38.0	15.0			97.3%
泉区				112	1,370		7.6%	92.4%		32.1	46.2	17.8			92.4%
仙南	54	3,753		36	2,626		1.4%	98.6%		59.0	45.1	17.9	69.9%		98.6%
白石市	5	685		2	451		0.4%	99.6%		10.0	45.3	18.1	65.7%		99.6%
角田市	10	787		0	405		0.0%	100.0%		8.1	50.0	20.0	51.1%		100.0%
蔵王町	10	244		0	146		0.0%	100.0%		3.2	45.6	18.3	58.6%		100.0%
七ヶ宿町	4	33		0	29		0.0%	100.0%		1.0	29.0	11.6	82.9%		100.0%
大河原町	2	504		2	500		0.4%	99.6%		11.0	45.6	18.2	99.2%		99.6%
村田町	0	213		0	89		0.0%	100.0%		2.3	38.7	15.5	41.8%		100.0%
柴田町	10	925		23	729		3.1%	96.9%		16.4	45.9	18.1	79.6%		96.9%
川崎町	3	155		1	112		0.9%	99.1%		3.0	37.7	15.0	71.9%		99.1%
丸森町	10	207		8	165		4.6%	95.4%		4.0	43.3	16.9	79.7%		95.4%
塩釜	95	2,856		186	2,877		6.1%	93.9%		71.4	42.9	16.6	102.3%		93.9%
塩竈市	5	503		5	674		0.7%	99.3%		16.0	42.4	16.9	133.8%		99.3%
多賀城市	78	814		155	674		18.7%	81.3%		17.4	47.6	17.3	88.1%		81.3%
松島町	3	128		8	149		5.1%	94.9%		4.0	39.3	15.3	118.1%		94.9%
七ヶ浜町	2	230		0	251		0.0%	100.0%		5.0	50.2	20.1	108.7%		100.0%
利府町	7	1,181		18	1,129		1.6%	98.4%		29.0	39.6	15.7	96.1%		98.4%
岩沼	72	3,660		152	5,605		2.6%	97.4%		132.8	43.4	17.1	153.7%		97.4%
名取市	65	2,644		146	4,742		3.0%	97.0%		110.4	44.3	17.4	179.9%		97.0%
岩沼市	1	540		4	445		0.9%	99.1%		12.4	36.2	14.4	82.7%		99.1%
亘理町	5	268		2	235		0.8%	99.2%		5.0	47.4	18.9	87.2%		99.2%
山元町	1	208		0	183		0.0%	100.0%		5.0	36.6	14.6	87.8%		100.0%
黒川	30	2,870		80	3,415		2.3%	97.7%		78.9	44.3	17.5	119.8%		97.7%
富谷市	15	1,360		59	2,192		2.6%	97.4%		49.0	45.9	18.1	162.4%		97.4%
大和町	15	791		21	710		2.9%	97.1%		19.4	37.7	14.9	90.2%		97.1%
大郷町	0	180		0	167		0.0%	100.0%		3.4	49.1	19.6	92.8%		100.0%
大衡村	0	539		0	346		0.0%	100.0%		7.1	48.7	19.5	64.2%		100.0%
大崎	90	4,091		55	3,715		1.5%	98.5%		85.3	44.2	17.5	90.5%		98.5%
大崎市	78	2,812		39	2,592		1.5%	98.5%		57.3	45.9	18.2	91.6%		98.5%
色麻町	5	159		9	99		8.3%	91.7%		3.0	36.0	13.8	64.1%		91.7%
加美町	5	663		5	472		1.0%	99.0%		10.2	46.8	18.6	71.3%		99.0%
涌谷町	0	154		0	136		0.0%	100.0%		4.5	30.2	12.1	88.3%		100.0%
美里町	2	303		2	416		0.5%	99.5%		10.3	40.6	16.2	137.2%		99.5%
栗原	6	1,548		31	1,419		2.1%	97.9%		33.3	43.5	17.2	92.5%		97.9%
栗原市	6	1,548		31	1,419		2.1%	97.9%		33.3	43.5	17.2	92.5%		97.9%
登米	10	2,221		39	2,167		1.8%	98.2%		43.4	50.8	20.2	98.2%		98.2%
登米市	10	2,221		39	2,167		1.8%	98.2%		43.4	50.8	20.2	98.2%		98.2%
石巻	48	5,188		69	5,393		1.3%	98.7%		110.0	49.7	19.7	104.1%		98.7%
石巻市	45	3,759		55	3,857		1.4%	98.6%		80.6	48.5	19.3	102.7%		98.6%
東松島市	1	1,137		14	1,276		1.1%	98.9%		24.4	52.9	21.0	112.8%		98.9%
女川町	2	292		0	260		0.0%	100.0%		5.0	52.0	20.8	88.7%		100.0%
気仙沼	62	1,700		107	1,506		6.6%	93.4%		32.0	50.4	19.5	90.1%		93.4%
気仙沼市	60	1,585		107	1,396		7.1%	92.9%		29.0	51.8	20.0	89.8%		92.9%
南三陸町	2	115		0	110		0.0%	100.0%		3.0	36.7	14.7	94.8%		100.0%

※達成率のうち「200mL400mL」欄は、200mL 献血を1人、400mL 献血を2人に換算して合算している。

(16) 月別・市町村別献血状況

(人)

保健所・市町村名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
合計	200mL 献血	152	281	172	213	156	178	180	181	230	200	118	243	2,304
	400mL 献血	4,948	5,000	5,244	4,752	5,000	4,941	4,883	4,824	4,819	5,115	4,853	4,710	59,089
	成分献血	2,438	2,701	2,566	2,747	2,699	2,750	2,748	2,664	2,767	2,764	2,631	2,679	32,154
	合計	7,538	7,982	7,982	7,712	7,855	7,869	7,811	7,669	7,816	8,079	7,602	7,632	93,547
献血ルーム計	200mL 献血	94	110	111	133	132	103	110	93	97	85	93	149	1,310
	400mL 献血	1,689	2,170	1,886	1,734	1,837	1,773	1,795	1,549	1,741	1,777	1,712	1,794	21,457
	成分献血	2,438	2,701	2,566	2,747	2,699	2,750	2,748	2,664	2,767	2,764	2,631	2,679	32,154
	合計	4,221	4,981	4,563	4,614	4,668	4,626	4,653	4,306	4,605	4,626	4,436	4,622	54,921
移動採血計	200mL 献血	58	171	61	80	24	75	70	88	133	115	25	94	994
	400mL 献血	3,259	2,830	3,358	3,018	3,163	3,168	3,088	3,275	3,078	3,338	3,141	2,916	37,632
	合計	3,317	3,001	3,419	3,098	3,187	3,243	3,158	3,363	3,211	3,453	3,166	3,010	38,626
仙台市	200mL 献血	4	56	25	2	2	0	16	19	71	34	3	7	239
	400mL 献血	645	723	609	964	718	757	612	838	831	920	582	710	8,909
	合計	649	779	634	966	720	757	628	857	902	954	585	717	9,148
青葉区	200mL 献血	3	18	8	0	2	0	4	1	18	0	1	0	55
	400mL 献血	302	203	155	190	381	253	198	267	358	434	184	267	3,192
	合計	305	221	163	190	383	253	202	268	376	434	185	267	3,247
宮城野区	200mL 献血	0	16	0	2	0	0	0	0	0	17	1	0	36
	400mL 献血	147	151	296	377	65	193	96	235	212	252	136	188	2,348
	合計	147	167	296	379	65	193	96	235	212	269	137	188	2,384
若林区	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	0	117	0	136	33	100	66	91	35	64	17	33	692
	合計	0	117	0	136	33	100	66	91	35	64	17	33	692
太白区	200mL 献血	1	6	13	0	0	0	10	0	0	2	1	3	36
	400mL 献血	68	146	72	147	119	63	169	77	117	73	154	102	1,307
	合計	69	152	85	147	119	63	179	77	117	75	155	105	1,343
泉区	200mL 献血	0	16	4	0	0	0	2	18	53	15	0	4	112
	400mL 献血	128	106	86	114	120	148	83	168	109	97	91	120	1,370
	合計	128	122	90	114	120	148	85	186	162	112	91	124	1,482
仙南	200mL 献血	2	1	1	19	1	2	1	0	8	0	1	0	36
	400mL 献血	182	152	426	146	296	78	270	305	159	144	239	229	2,626
	合計	184	153	427	165	297	80	271	305	167	144	240	229	2,662
白石市	200mL 献血	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	400mL 献血	43	0	43	42	59	0	93	0	0	76	40	55	451
	合計	43	0	43	43	59	0	94	0	0	76	40	55	453
角田市	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	0	68	99	0	46	0	46	27	0	68	0	51	405
	合計	0	68	99	0	46	0	46	27	0	68	0	51	405
蔵王町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	0	0	55	0	28	0	0	0	49	0	14	0	146
	合計	0	0	55	0	28	0	0	0	49	0	14	0	146
七ヶ宿町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	0	0	0	0	0	0	29	0	0	0	0	0	29
	合計	0	0	0	0	0	0	29	0	0	0	0	0	29
大河原町	200mL 献血	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	400mL 献血	126	0	88	0	66	0	0	105	54	0	0	61	500
	合計	128	0	88	0	66	0	0	105	54	0	0	61	502
村田町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	13	0	0	17	16	0	0	24	0	0	19	0	89
	合計	13	0	0	17	16	0	0	24	0	0	19	0	89
柴田町	200mL 献血	0	1	0	18	1	2	0	0	0	0	1	0	23
	400mL 献血	0	84	89	87	38	78	67	98	35	0	141	12	729
	合計	0	85	89	105	39	80	67	98	35	0	142	12	752
川崎町	200mL 献血	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	400mL 献血	0	0	52	0	0	0	35	0	0	0	25	0	112
	合計	0	0	53	0	0	0	35	0	0	0	25	0	113
丸森町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	8
	400mL 献血	0	0	0	0	43	0	0	51	21	0	0	50	165
	合計	0	0	0	0	43	0	0	51	29	0	0	50	173

※成分献血は献血ルームのみで実施

(人)

保健所・市町村名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
塩釜	200mL 献血	0	64	4	5	3	0	12	37	1	4	1	55	186
	400mL 献血	104	33	438	355	205	138	270	278	223	173	379	281	2,877
	合計	104	97	442	360	208	138	282	315	224	177	380	336	3,063
塩竈市	200mL 献血	0	0	2	0	2	0	1	0	0	0	0	0	5
	400mL 献血	50	0	118	85	44	0	154	18	0	55	115	35	674
	合計	50	0	120	85	46	0	155	18	0	55	115	35	679
多賀城市	200mL 献血	0	64	0	0	0	0	0	36	0	0	0	55	155
	400mL 献血	0	33	164	63	41	24	12	97	114	0	32	94	674
	合計	0	97	164	63	41	24	12	133	114	0	32	149	829
松島町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	8
	400mL 献血	0	0	43	0	0	0	32	24	0	0	0	50	149
	合計	0	0	43	0	0	0	40	24	0	0	0	50	157
七ヶ浜町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	0	0	55	0	0	44	0	52	0	0	100	0	251
	合計	0	0	55	0	0	44	0	52	0	0	100	0	251
利府町	200mL 献血	0	0	2	5	1	0	3	1	1	4	1	0	18
	400mL 献血	54	0	58	207	120	70	72	87	109	118	132	102	1,129
	合計	54	0	60	212	121	70	75	88	110	122	133	102	1,147
岩沼	200mL 献血	13	12	24	11	7	7	7	15	28	10	8	10	152
	400mL 献血	394	434	509	429	442	400	456	489	497	432	586	537	5,605
	合計	407	446	533	440	449	407	463	504	525	442	594	547	5,757
名取市	200mL 献血	13	12	22	11	7	7	7	11	28	10	8	10	146
	400mL 献血	338	403	336	360	400	367	357	356	440	432	489	464	4,742
	合計	351	415	358	371	407	374	364	367	468	442	497	474	4,888
岩沼市	200mL 献血	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	4
	400mL 献血	56	0	44	69	42	33	0	96	26	0	60	19	445
	合計	56	0	46	69	42	33	0	98	26	0	60	19	449
亘理町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
	400mL 献血	0	0	86	0	0	0	58	37	0	0	0	54	235
	合計	0	0	86	0	0	0	58	39	0	0	0	54	237
山元町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	0	31	43	0	0	0	41	0	31	0	37	0	183
	合計	0	31	43	0	0	0	41	0	31	0	37	0	183
黒川	200mL 献血	11	22	2	3	4	1	13	7	3	7	3	4	80
	400mL 献血	471	304	263	136	282	294	395	223	176	318	270	283	3,415
	合計	482	326	265	139	286	295	408	230	179	325	273	287	3,495
富谷市	200mL 献血	5	12	2	3	4	1	9	7	2	7	3	4	59
	400mL 献血	241	287	120	98	187	218	174	129	144	236	195	163	2,192
	合計	246	299	122	101	191	219	183	136	146	243	198	167	2,251
大和町	200mL 献血	6	10	0	0	0	0	4	0	1	0	0	0	21
	400mL 献血	127	17	38	38	95	0	143	44	32	69	38	69	710
	合計	133	27	38	38	95	0	147	44	33	69	38	69	731
大郷町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	0	0	55	0	0	0	55	0	0	13	0	44	167
	合計	0	0	55	0	0	0	55	0	0	13	0	44	167
大衡村	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	103	0	50	0	0	76	23	50	0	0	37	7	346
	合計	103	0	50	0	0	76	23	50	0	0	37	7	346

※成分献血は献血ルームのみで実施

(人)

保健所・市町村名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
大崎	200mL 献血	18	2	0	4	1	10	10	0	1	4	3	2	55
	400mL 献血	354	334	284	299	271	447	319	176	371	289	159	412	3,715
	合計	372	336	284	303	272	457	329	176	372	293	162	414	3,770
大崎市	200mL 献血	17	1	0	2	1	8	1	0	0	4	3	2	39
	400mL 献血	276	163	213	173	239	343	169	176	248	218	124	250	2,592
	合計	293	164	213	175	240	351	170	176	248	222	127	252	2,631
色麻町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	9
	400mL 献血	0	0	0	0	0	32	20	0	0	0	0	47	99
	合計	0	0	0	0	0	32	29	0	0	0	0	47	108
加美町	200mL 献血	1	1	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	5
	400mL 献血	37	89	0	67	32	56	29	0	55	33	0	74	472
	合計	38	90	0	67	32	58	29	0	56	33	0	74	477
涌谷町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	0	0	20	42	0	16	9	0	14	0	35	0	136
	合計	0	0	20	42	0	16	9	0	14	0	35	0	136
美里町	200mL 献血	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	400mL 献血	41	82	51	17	0	0	92	0	54	38	0	41	416
	合計	41	82	51	19	0	0	92	0	54	38	0	41	418
栗原	200mL 献血	0	3	0	22	1	1	0	3	0	1	0	0	31
	400mL 献血	136	164	78	148	150	218	0	48	112	222	143	0	1,419
	合計	136	167	78	170	151	219	0	51	112	223	143	0	1,450
栗原市	200mL 献血	0	3	0	22	1	1	0	3	0	1	0	0	31
	400mL 献血	136	164	78	148	150	218	0	48	112	222	143	0	1,419
	合計	136	167	78	170	151	219	0	51	112	223	143	0	1,450
登米	200mL 献血	3	1	1	5	1	2	1	1	12	3	2	7	39
	400mL 献血	189	116	173	121	249	211	148	186	225	210	176	163	2,167
	合計	192	117	174	126	250	213	149	187	237	213	178	170	2,206
登米市	200mL 献血	3	1	1	5	1	2	1	1	12	3	2	7	39
	400mL 献血	189	116	173	121	249	211	148	186	225	210	176	163	2,167
	合計	192	117	174	126	250	213	149	187	237	213	178	170	2,206
石巻	200mL 献血	6	10	3	6	4	7	0	5	8	11	4	5	69
	400mL 献血	584	533	374	358	501	505	387	574	406	494	433	244	5,393
	合計	590	543	377	364	505	512	387	579	414	505	437	249	5,462
石巻市	200mL 献血	4	9	3	5	1	6	0	3	8	7	4	5	55
	400mL 献血	381	426	269	235	342	395	335	270	293	435	291	185	3,857
	合計	385	435	272	240	343	401	335	273	301	442	295	190	3,912
東松島市	200mL 献血	2	1	0	1	3	1	0	2	0	4	0	0	14
	400mL 献血	203	107	105	123	127	110	52	109	80	59	142	59	1,276
	合計	205	108	105	124	130	111	52	111	80	63	142	59	1,290
女川町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	0	0	0	0	32	0	0	195	33	0	0	0	260
	合計	0	0	0	0	32	0	0	195	33	0	0	0	260
気仙沼	200mL 献血	1	0	1	3	0	45	10	1	1	41	0	4	107
	400mL 献血	200	37	204	62	49	120	231	158	78	136	174	57	1,506
	合計	201	37	205	65	49	165	241	159	79	177	174	61	1,613
気仙沼市	200mL 献血	1	0	1	3	0	45	10	1	1	41	0	4	107
	400mL 献血	200	37	161	62	49	120	200	158	78	136	138	57	1,396
	合計	201	37	162	65	49	165	210	159	79	177	138	61	1,503
南三陸町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	0	0	43	0	0	0	31	0	0	0	36	0	110
	合計	0	0	43	0	0	0	31	0	0	0	36	0	110

※成分献血は献血ルームのみで実施

(17)年度別・市町村別献血者数の推移

(人)

保健所・市町村名		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
合計	200mL 献血	2,764	2,765	2,875	1,904	2,304	献血者数計	86,680	87,635	91,356	93,215	93,547		
	400mL 献血	55,557	57,220	58,041	58,425	59,089	全血単位計	113,878	117,205	118,957	118,754	120,482		
	成分献血	28,359	27,650	30,440	32,886	32,154	400mL 献血者率	95.3%	95.4%	95.3%	96.8%	96.2%		
	合計	86,680	87,635	91,356	93,215	93,547								
献血ルーム計	200mL 献血	1,581	1,605	1,552	1,152	1,310	献血者数計	50,950	52,995	55,247	55,531	54,921		
	400mL 献血	21,010	23,740	23,255	21,493	21,457	全血単位計	43,601	49,085	48,062	44,138	44,224		
	成分献血	28,359	27,650	30,440	32,886	32,154	400mL 献血者率	93.0%	93.7%	93.7%	94.9%	94.2%		
	合計	50,950	52,995	55,247	55,531	54,921								
移動採血計	200mL 献血	1,183	1,160	1,323	752	994	献血者数計	35,730	34,640	36,109	37,684	38,626		
	400mL 献血	34,547	33,480	34,786	36,932	37,632	全血単位計	70,277	68,120	70,895	74,616	76,258		
	合計	35,730	34,640	36,109	37,684	38,626	400mL 献血者率	96.7%	96.7%	96.3%	98.0%	97.4%		
仙台市	青葉区	200mL 献血	465	412	499	181	239	献血者数計	10,462	9,982	10,084	9,034	9,148	
		400mL 献血	9,997	9,570	9,585	8,853	8,909	全血単位計	20,459	19,552	19,669	17,887	18,057	
		合計	10,462	9,982	10,084	9,034	9,148	400mL 献血者率	95.6%	95.9%	95.1%	98.0%	97.4%	
	宮城野区	200mL 献血	232	152	145	36	55	献血者数計	4,546	3,922	3,720	3,294	3,247	
		400mL 献血	4,314	3,770	3,575	3,258	3,192	全血単位計	8,860	7,692	7,295	6,552	6,439	
		合計	4,546	3,922	3,720	3,294	3,247	400mL 献血者率	94.9%	96.1%	96.1%	98.9%	98.3%	
	若林区	200mL 献血	21	74	89	45	36	献血者数計	2,115	2,534	2,661	2,452	2,384	
		400mL 献血	2,094	2,460	2,572	2,407	2,348	全血単位計	4,209	4,994	5,233	4,859	4,732	
		合計	2,115	2,534	2,661	2,452	2,384	400mL 献血者率	99.0%	97.1%	96.7%	98.2%	98.5%	
	太白区	200mL 献血	49	44	74	1	0	献血者数計	1,209	1,236	1,186	684	692	
		400mL 献血	1,160	1,192	1,112	683	692	全血単位計	2,369	2,428	2,298	1,367	1,384	
		合計	1,209	1,236	1,186	684	692	400mL 献血者率	95.9%	96.4%	93.8%	99.9%	100.0%	
	泉区	200mL 献血	70	42	41	20	36	献血者数計	969	825	1,000	1,215	1,343	
		400mL 献血	899	783	959	1,195	1,307	全血単位計	1,868	1,608	1,959	2,410	2,650	
		合計	969	825	1,000	1,215	1,343	400mL 献血者率	92.8%	94.9%	95.9%	98.4%	97.3%	
	仙南	白石市	200mL 献血	93	100	150	79	112	献血者数計	1,623	1,465	1,517	1,389	1,482
			400mL 献血	1,530	1,365	1,367	1,310	1,370	全血単位計	3,153	2,830	2,884	2,699	2,852
			合計	1,623	1,465	1,517	1,389	1,482	400mL 献血者率	94.3%	93.2%	90.1%	94.3%	92.4%
		蔵王町	200mL 献血	92	64	74	43	36	献血者数計	3,533	3,304	3,432	3,062	2,662
			400mL 献血	3,441	3,240	3,358	3,019	2,626	全血単位計	6,974	6,544	6,790	6,081	5,288
			合計	3,533	3,304	3,432	3,062	2,662	400mL 献血者率	97.4%	98.1%	97.8%	98.6%	98.6%
七ヶ宿町		200mL 献血	17	5	3	9	2	献血者数計	659	617	583	554	453	
		400mL 献血	642	612	580	545	451	全血単位計	1,301	1,229	1,163	1,099	904	
		合計	659	617	583	554	453	400mL 献血者率	97.4%	99.2%	99.5%	98.4%	99.6%	
丸森町		200mL 献血	20	17	19	3	0	献血者数計	696	657	790	453	405	
		400mL 献血	676	640	771	450	405	全血単位計	1,372	1,297	1,561	903	810	
		合計	696	657	790	453	405	400mL 献血者率	97.1%	97.4%	97.6%	99.3%	100.0%	
川崎町		200mL 献血	12	6	5	0	0	献血者数計	215	217	206	180	146	
		400mL 献血	203	211	201	180	146	全血単位計	418	428	407	360	292	
		合計	215	217	206	180	146	400mL 献血者率	94.4%	97.2%	97.6%	100.0%	100.0%	
丸森町		200mL 献血	4	6	2	6	0	献血者数計	29	35	31	35	29	
		400mL 献血	25	29	29	29	29	全血単位計	54	64	60	64	58	
		合計	29	35	31	35	29	400mL 献血者率	86.2%	82.9%	93.5%	82.9%	100.0%	
丸森町		200mL 献血	4	1	1	1	2	献血者数計	498	495	484	463	502	
		400mL 献血	494	494	483	462	500	全血単位計	992	989	967	925	1,002	
		合計	498	495	484	463	502	400mL 献血者率	99.2%	99.8%	99.8%	99.8%	99.6%	
丸森町	200mL 献血	0	0	0	0	0	献血者数計	225	177	164	158	89		
	400mL 献血	225	177	164	158	89	全血単位計	450	354	328	316	178		
	合計	225	177	164	158	89	400mL 献血者率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
丸森町	200mL 献血	23	17	27	15	23	献血者数計	892	813	816	938	752		
	400mL 献血	869	796	789	923	729	全血単位計	1,761	1,609	1,605	1,861	1,481		
	合計	892	813	816	938	752	400mL 献血者率	97.4%	97.9%	96.7%	98.4%	96.9%		
丸森町	200mL 献血	3	5	9	5	1	献血者数計	112	84	140	141	113		
	400mL 献血	109	79	131	136	112	全血単位計	221	163	271	277	225		
	合計	112	84	140	141	113	400mL 献血者率	97.3%	94.0%	93.6%	96.5%	99.1%		
丸森町	200mL 献血	9	7	8	4	8	献血者数計	207	209	218	140	173		
	400mL 献血	198	202	210	136	165	全血単位計	405	411	428	276	338		
	合計	207	209	218	140	173	400mL 献血者率	95.7%	96.7%	96.3%	97.1%	95.4%		

※全血単位計は200mL 献血を1単位、400mL 献血を2単位に換算している。※400mL 献血者率は全血献血者数(200mL 献血者数+400mL 献血者数)に占める400mL 献血者数の割合。

保健所・市町村名		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度		
塩釜	200mL 献血	81	156	190	35	186	献血者数計	2,450	2,317	2,541	2,840	3,063		
	400mL 献血	2,369	2,161	2,351	2,805	2,877	全血単位計	4,819	4,478	4,892	5,645	5,940		
	合計	2,450	2,317	2,541	2,840	3,063	400mL 献血者率	96.7%	93.3%	92.5%	98.8%	93.9%		
	塩竈市	200mL 献血	9	4	10	1	5	献血者数計	461	427	411	559	679	
		400mL 献血	452	423	401	558	674	全血単位計	913	850	812	1,117	1,353	
		合計	461	427	411	559	679	400mL 献血者率	98.0%	99.1%	97.6%	99.8%	99.3%	
	多賀城市	200mL 献血	54	133	168	24	155	献血者数計	804	884	1,008	847	829	
		400mL 献血	750	751	840	823	674	全血単位計	1,554	1,635	1,848	1,670	1,503	
		合計	804	884	1,008	847	829	400mL 献血者率	93.3%	85.0%	83.3%	97.2%	81.3%	
	松島町	200mL 献血	3	5	5	1	8	献血者計	192	123	152	153	157	
		400mL 献血	189	118	147	152	149	全血単位計	381	241	299	305	306	
		合計	192	123	152	153	157	400mL 献血者率	98.4%	95.9%	96.7%	99.3%	94.9%	
	七ヶ浜町	200mL 献血	2	0	0	4	0	献血者計	211	232	226	227	251	
		400mL 献血	209	232	226	223	251	全血単位計	420	464	452	450	502	
		合計	211	232	226	227	251	400mL 献血者率	99.1%	100.0%	100.0%	98.2%	100.0%	
	利府町	200mL 献血	13	14	7	5	18	献血者計	782	651	744	1,054	1,147	
		400mL 献血	769	637	737	1,049	1,129	全血単位計	1,551	1,288	1,481	2,103	2,276	
		合計	782	651	744	1,054	1,147	400mL 献血者率	98.3%	97.8%	99.1%	99.5%	98.4%	
	岩沼	200mL 献血	102	86	110	153	152	献血者計	3,419	3,450	4,093	5,360	5,757	
		400mL 献血	3,317	3,364	3,983	5,207	5,605	全血単位計	6,736	6,814	8,076	10,567	11,362	
		合計	3,419	3,450	4,093	5,360	5,757	400mL 献血者率	97.0%	97.5%	97.3%	97.1%	97.4%	
名取市		200mL 献血	92	77	99	135	146	献血者計	2,342	2,217	2,972	4,370	4,888	
		400mL 献血	2,250	2,140	2,873	4,235	4,742	全血単位計	4,592	4,357	5,845	8,605	9,630	
		合計	2,342	2,217	2,972	4,370	4,888	400mL 献血者率	96.1%	96.5%	96.7%	96.9%	97.0%	
岩沼市		200mL 献血	1	2	1	7	4	献血者計	584	675	631	568	449	
		400mL 献血	583	673	630	561	445	全血単位計	1,167	1,348	1,261	1,129	894	
		合計	584	675	631	568	449	400mL 献血者率	99.8%	99.7%	99.8%	98.8%	99.1%	
亘理町		200mL 献血	8	7	10	11	2	献血者計	278	318	268	222	237	
		400mL 献血	270	311	258	211	235	全血単位計	548	629	526	433	472	
		合計	278	318	268	222	237	400mL 献血者率	97.1%	97.8%	96.3%	95.0%	99.2%	
山元町		200mL 献血	1	0	0	0	0	献血者計	215	240	222	200	183	
		400mL 献血	214	240	222	200	183	全血単位計	429	480	444	400	366	
		合計	215	240	222	200	183	400mL 献血者率	99.5%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
黒川		200mL 献血	38	45	36	42	80	献血者計	2,485	2,466	2,621	2,865	3,495	
		400mL 献血	2,447	2,421	2,585	2,823	3,415	全血単位計	4,932	4,887	5,206	5,688	6,910	
		合計	2,485	2,466	2,621	2,865	3,495	400mL 献血者率	98.5%	98.2%	98.6%	98.5%	97.7%	
		富谷市	200mL 献血	18	24	14	35	59	献血者計	971	957	1,130	1,513	2,251
			400mL 献血	953	933	1,116	1,478	2,192	全血単位計	1,924	1,890	2,246	2,991	4,443
			合計	971	957	1,130	1,513	2,251	400mL 献血者率	98.1%	97.5%	98.8%	97.7%	97.4%
	大和町	200mL 献血	20	21	22	7	21	献血者計	900	872	913	826	731	
		400mL 献血	880	851	891	819	710	全血単位計	1,780	1,723	1,804	1,645	1,441	
		合計	900	872	913	826	731	400mL 献血者率	97.8%	97.6%	97.6%	99.2%	97.1%	
	大郷町	200mL 献血	0	0	0	0	0	献血者計	129	152	111	209	167	
		400mL 献血	129	152	111	209	167	全血単位計	258	304	222	418	334	
		合計	129	152	111	209	167	400mL 献血者率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
	大衡村	200mL 献血	0	0	0	0	0	献血者計	485	485	467	317	346	
		400mL 献血	485	485	467	317	346	全血単位計	970	970	934	634	692	
		合計	485	485	467	317	346	400mL 献血者率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

※全血単位計は 200mL 献血を 1 単位、400mL 献血を 2 単位に換算している。

※400mL 献血者率は全血献血者数(200mL 献血者数+400mL 献血者数)に占める 400mL 献血者数の割合。

保健所・市町村名		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
大崎	200mL 献血	123	104	114	62	55	献血者計	3,916	3,286	3,425	3,925	3,770	
	400mL 献血	3,793	3,182	3,311	3,863	3,715	全血単位計	7,709	6,468	6,736	7,788	7,485	
	合計	3,916	3,286	3,425	3,925	3,770	400mL 献血者率	96.9%	96.8%	96.7%	98.4%	98.5%	
	大崎市	200mL 献血	98	85	106	50	39	献血者計	2,654	2,207	2,277	2,811	2,631
		400mL 献血	2,556	2,122	2,171	2,761	2,592	全血単位計	5,210	4,329	4,448	5,572	5,223
		合計	2,654	2,207	2,277	2,811	2,631	400mL 献血者率	96.3%	96.1%	95.3%	98.2%	98.5%
	色麻町	200mL 献血	14	17	5	7	9	献血者計	192	163	160	121	108
		400mL 献血	178	146	155	114	99	全血単位計	370	309	315	235	207
		合計	192	163	160	121	108	400mL 献血者率	92.7%	89.6%	96.9%	94.2%	91.7%
	加美町	200mL 献血	10	0	1	3	5	献血者計	560	506	537	473	477
		400mL 献血	550	506	536	470	472	全血単位計	1,110	1,012	1,073	943	949
		合計	560	506	537	473	477	400mL 献血者率	98.2%	100.0%	99.8%	99.4%	99.0%
	涌谷町	200mL 献血	1	2	1	0	0	献血者計	268	150	153	184	136
		400mL 献血	267	148	152	184	136	全血単位計	535	298	305	368	272
		合計	268	150	153	184	136	400mL 献血者率	99.6%	98.7%	99.3%	100.0%	100.0%
美里町	200mL 献血	0	0	1	2	2	献血者計	242	260	298	336	418	
	400mL 献血	242	260	297	334	416	全血単位計	484	520	595	670	834	
	合計	242	260	298	336	418	400mL 献血者率	100.0%	100.0%	99.7%	99.4%	99.5%	
栗原	200mL 献血	24	19	20	13	31	献血者計	1,281	1,219	1,433	1,590	1,450	
	400mL 献血	1,257	1,200	1,413	1,577	1,419	全血単位計	2,538	2,419	2,846	3,167	2,869	
	合計	1,281	1,219	1,433	1,590	1,450	400mL 献血者率	98.1%	98.4%	98.6%	99.2%	97.9%	
	栗原市	200mL 献血	24	19	20	13	31	献血者計	1,281	1,219	1,433	1,590	1,450
		400mL 献血	1,257	1,200	1,413	1,577	1,419	全血単位計	2,538	2,419	2,846	3,167	2,869
		合計	1,281	1,219	1,433	1,590	1,450	400mL 献血者率	98.1%	98.4%	98.6%	99.2%	97.9%
登米	200mL 献血	28	30	29	18	39	献血者計	1,976	1,940	1,848	2,000	2,206	
	400mL 献血	1,948	1,910	1,819	1,982	2,167	全血単位計	3,924	3,850	3,667	3,982	4,373	
	合計	1,976	1,940	1,848	2,000	2,206	400mL 献血者率	98.6%	98.5%	98.4%	99.1%	98.2%	
	登米市	200mL 献血	28	30	29	18	39	献血者計	1,976	1,940	1,848	2,000	2,206
		400mL 献血	1,948	1,910	1,819	1,982	2,167	全血単位計	3,924	3,850	3,667	3,982	4,373
		合計	1,976	1,940	1,848	2,000	2,206	400mL 献血者率	98.6%	98.5%	98.4%	99.1%	98.2%
石巻	200mL 献血	117	108	75	80	69	献血者計	4,782	5,031	5,027	5,280	5,462	
	400mL 献血	4,665	4,923	4,952	5,200	5,393	全血単位計	9,447	9,954	9,979	10,480	10,855	
	合計	4,782	5,031	5,027	5,280	5,462	400mL 献血者率	97.6%	97.9%	98.5%	98.5%	98.7%	
	石巻市	200mL 献血	112	96	64	71	55	献血者計	3,525	3,659	3,821	3,989	3,912
		400mL 献血	3,413	3,563	3,757	3,918	3,857	全血単位計	6,938	7,222	7,578	7,907	7,769
		合計	3,525	3,659	3,821	3,989	3,912	400mL 献血者率	96.8%	97.4%	98.3%	98.2%	98.6%
	東松島市	200mL 献血	1	8	8	9	14	献血者計	835	854	703	1,211	1,290
		400mL 献血	834	846	695	1,202	1,276	全血単位計	1,669	1,700	1,398	2,413	2,566
		合計	835	854	703	1,211	1,290	400mL 献血者率	99.9%	99.1%	98.9%	99.3%	98.9%
	女川町	200mL 献血	4	4	3	0	0	献血者計	422	518	503	80	260
		400mL 献血	418	514	500	80	260	全血単位計	840	1,032	1,003	160	520
		合計	422	518	503	80	260	400mL 献血者率	99.1%	99.2%	99.4%	100.0%	100.0%
気仙沼	200mL 献血	113	136	176	125	107	献血者計	1,426	1,645	1,605	1,728	1,613	
	400mL 献血	1,313	1,509	1,429	1,603	1,506	全血単位計	2,739	3,154	3,034	3,331	3,119	
	合計	1,426	1,645	1,605	1,728	1,613	400mL 献血者率	92.1%	91.7%	89.0%	92.8%	93.4%	
	気仙沼市	200mL 献血	102	130	170	125	107	献血者計	1,296	1,429	1,441	1,609	1,503
		400mL 献血	1,194	1,299	1,271	1,484	1,396	全血単位計	2,490	2,728	2,712	3,093	2,899
		合計	1,296	1,429	1,441	1,609	1,503	400mL 献血者率	92.1%	90.9%	88.2%	92.2%	92.9%
	南三陸町	200mL 献血	11	6	6	0	0	献血者計	130	216	164	119	110
		400mL 献血	119	210	158	119	110	全血単位計	249	426	322	238	220
		合計	130	216	164	119	110	400mL 献血者率	91.5%	97.2%	96.3%	100.0%	100.0%

※全血単位計は200mL 献血を1単位、400mL 献血を2単位に換算している。

※400mL 献血者率は全血献血者数(200mL 献血者数+400mL 献血者数)に占める400mL 献血者数の割合。

(18) 献血協力学校一覧**高等学校(15校)**

東北高等学校	宮城県鹿島台商業高等学校	宮城県柴田農林高等学校川崎校
仙台育英学園高等学校	宮城県加美農業高等学校	古川学園高等学校
仙台市立仙台工業高等学校	東北学院榴ヶ岡高等学校	東陵高等学校
仙台白百合学園高等学校	宮城県気仙沼向洋高等学校	宮城県迫桜高等学校
宮城県松島高等学校	宮城県松山高等学校	宮城県柴田高等学校

大学(4校)

宮城大学	東北工業大学	宮城教育大学
東北学院大学		

高等専門学校等(2校)

仙台高等専門学校	宮城県立白石高等技術専門校
----------	---------------

専修学校等(5校)

赤門鍼灸柔整専門学校	仙台理容美容専門学校	仙台リハビリテーション専門学校
東北歯科技工専門学校	東北職業能力開発大学校	

(19) 市町村別移動採血実施場所(実数) 仙台市<161か所> 仙台市以外<321か所> 合計<482か所>

市町村名	場所数	市町村名	場所数	市町村名	場所数
合計	482	多賀城市	9	亘理町	3
仙台市	161	岩沼市	13	山元町	6
青葉区	60	登米市	19	松島町	4
宮城野区	28	栗原市	29	七ヶ浜町	3
若林区	20	東松島市	5	利府町	9
太白区	23	大崎市	29	大和町	14
泉区	30	富谷市	9	大郷町	4
仙台市以外	321	蔵王町	2	大衡村	7
石巻市	29	七ヶ宿町	1	色麻町	3
塩竈市	12	大河原町	8	加美町	11
気仙沼市	17	村田町	4	涌谷町	8
白石市	8	柴田町	12	美里町	11
名取市	16	川崎町	3	女川町	2
角田市	7	丸森町	2	南三陸町	2

※移動採血実施場所については、同じ場所で2回以上実施しても1か所として数える。

2. 令和3年度不採血状況

(1) 不採血状況

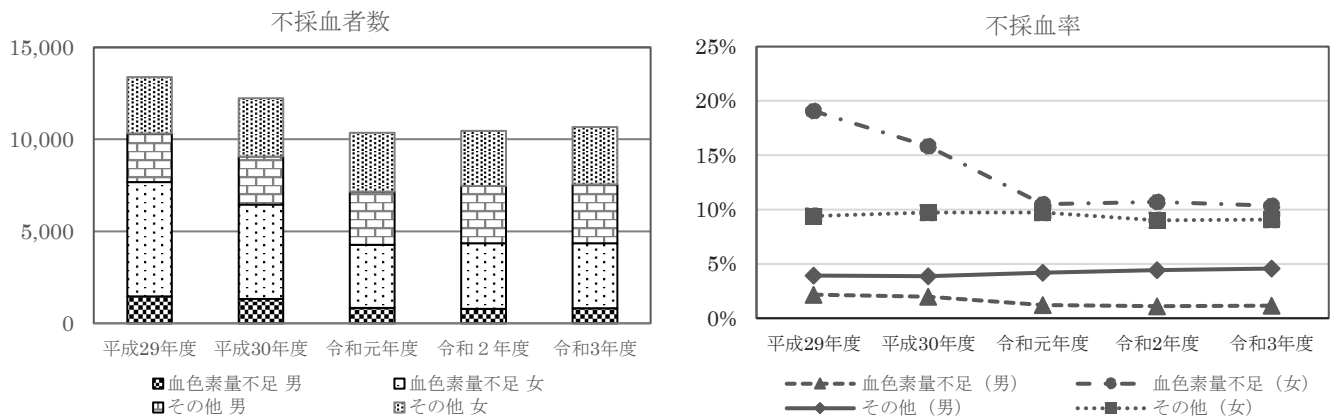
不採血率は10.2%で、不採血者数の62.4%が女性であった。

(人)

献血種別	献血受付者数			不採血者数			不採血率		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200mL 献血	693	2,413	3,106	88	714	802	12.7%	29.6%	25.8%
400mL 献血	47,050	19,803	66,853	3,291	4,473	7,764	7.0%	22.6%	11.6%
血漿献血	12,299	8,708	21,007	82	194	276	0.7%	2.2%	1.3%
血小板献血	9,986	3,259	13,245	553	1,269	1,822	5.5%	38.9%	13.8%
合計	70,028	34,183	104,211	4,014	6,650	10,664	5.7%	19.5%	10.2%

(2) 年度別不採血者数の推移

不採血者の中で最も割合が高いのは、女性の血色素量不足によるものである。



(人)

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
受付者数	男	67,459	67,399	68,891	70,314	70,028	
	女	32,610	32,468	32,814	33,367	34,183	
	計	100,069	99,867	101,705	103,681	104,211	
献血者数	男	63,353	63,463	65,172	66,419	66,014	
	女	23,327	24,172	26,184	26,796	27,533	
	計	86,680	87,635	91,356	93,215	93,547	
不採血者数	血色素量不足	男	1,461	1,326	831	783	815
		女	6,218	5,138	3,442	3,566	3,542
		計	7,679	6,464	4,273	4,349	4,357
	その他	男	2,645	2,610	2,888	3,112	3,199
		女	3,065	3,158	3,188	3,005	3,108
		計	5,710	5,768	6,076	6,117	6,307
	合計	男	4,106	3,936	3,719	3,895	4,014
		女	9,283	8,296	6,630	6,571	6,650
		計	13,389	12,232	10,349	10,466	10,664
不採血率(%)	血色素量不足	男	2.17	1.97	1.21	1.11	1.16
		女	19.07	15.82	10.49	10.69	10.36
		計	7.67	6.47	4.20	4.19	4.18
	その他	男	3.92	3.87	4.19	4.43	4.57
		女	9.4	9.73	9.72	9.01	9.09
		計	5.71	5.78	5.97	5.90	6.05
	合計	男	6.09	5.84	5.40	5.54	5.73
		女	28.47	25.55	20.20	19.69	19.45
		計	13.38	12.25	10.18	10.09	10.23

※その他は、血圧、服薬、既往歴及び海外渡航歴等による。

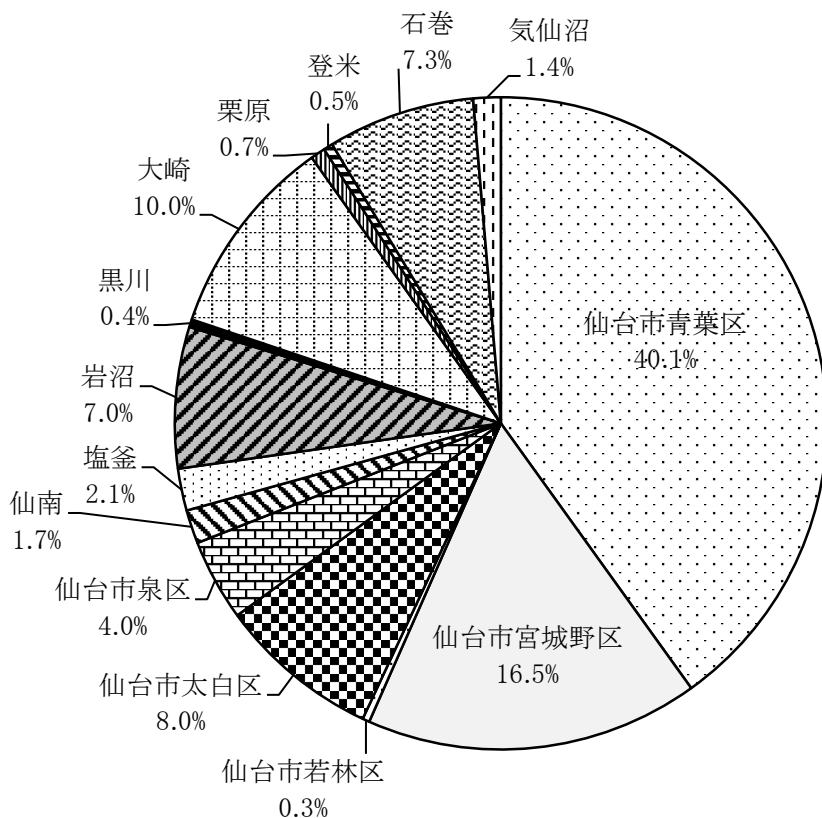
Ⅱ 令和3年度宮城県血液製剤供給の概要

1. 令和3年度供給状況

(1) 保健所別供給状況

保健所別供給率

保健所別の供給率は、青葉支所が最も多く40.1%、次いで宮城野支所が16.5%であった。



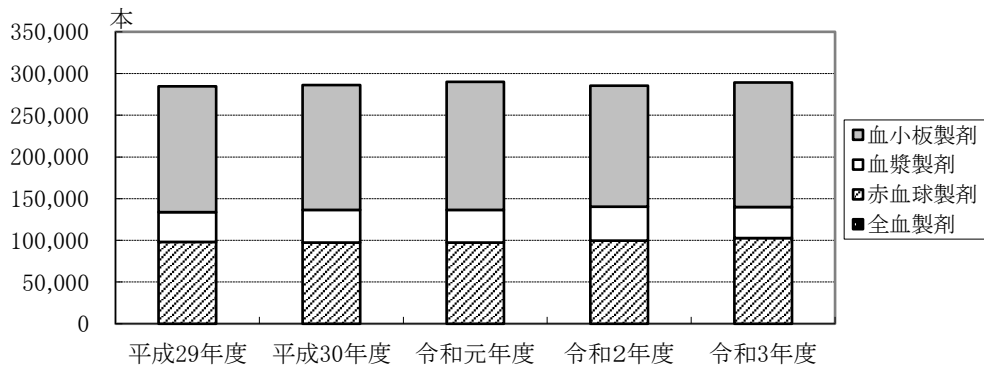
(本)

保健所名	全血製剤	赤血球製剤	血漿製剤	血小板製剤	合計	供給比率
青葉	0	31,339	20,634	64,015	115,988	40.1%
宮城野	0	15,951	4,508	27,405	47,864	16.5%
若林	0	607	4	395	1,006	0.3%
太白	0	9,030	2,113	12,061	23,204	8.0%
泉	0	6,846	1,978	2,890	11,714	4.0%
仙台市	0	63,773	29,237	106,766	199,776	68.9%
仙南	0	3,570	459	795	4,824	1.7%
塩釜	0	3,658	194	2,175	6,027	2.1%
岩沼	0	5,384	516	14,370	20,270	7.0%
黒川	0	533	0	570	1,103	0.4%
大崎	0	9,653	3,538	15,735	28,926	10.0%
栗原	0	1,566	90	445	2,101	0.7%
登米	0	1,132	28	165	1,325	0.5%
石巻	0	10,988	2,582	7,560	21,130	7.3%
気仙沼	0	2,533	342	1,055	3,930	1.4%
合計	0	102,790	36,986	149,636	289,412	100.00%

※200mLを1本として換算。

(2) 年度別県内供給状況の推移

令和3年度の総供給数は 289,412 本であり、前年度より 3,840 本増加した。



(本)

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
全血製剤	0	0	0	0	0
赤血球製剤	97,993	97,496	97,500	99,800	102,790
血漿製剤	35,668	38,832	38,923	40,482	36,986
血小板製剤	150,897	149,788	153,536	145,290	149,636
合計	284,558	286,116	289,959	285,572	289,412

※200mLを1本として換算。

(3) 年度別・保健所別供給状況

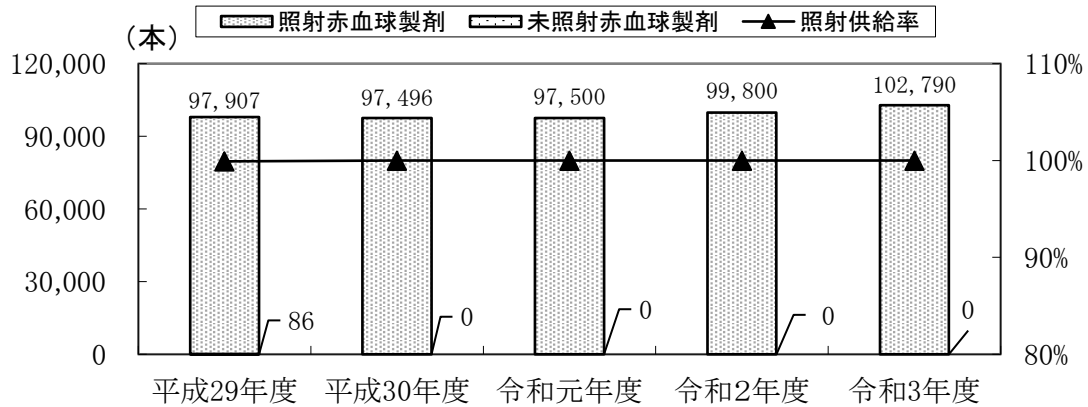
(本)

保健所名	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
青葉	97,752	104,167	109,328	112,524	115,988
宮城野	64,625	64,620	57,117	49,320	47,864
若林	2,361	3,118	753	646	1,006
太白	17,951	19,287	22,228	21,804	23,204
泉	12,703	10,872	8,140	8,756	11,714
仙台市	195,392	202,064	197,566	193,050	199,776
仙南	6,960	5,386	4,785	5,378	4,824
塩釜	8,088	7,373	7,134	6,704	6,027
岩沼	18,586	17,983	25,725	25,411	20,270
黒川	1,150	885	653	693	1,103
大崎	27,510	23,788	25,271	23,034	28,926
栗原	1,824	1,882	1,920	2,006	2,101
登米	953	1,009	1,015	1,136	1,325
石巻	18,887	21,440	22,237	24,577	21,130
気仙沼	5,208	4,306	3,653	3,583	3,930
合計	284,558	286,116	289,959	285,572	289,412

※200mLを1本として換算。

(4) 年度別照射血液製剤供給状況の推移(赤血球製剤)

※放射線照射：重篤な副作用である輸血後GVHD（移植片対宿主病）を予防するため、医療機関の需要に合わせて放射線照射を実施。



	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
未照射赤血球製剤	86	0	0	0	0
照射赤血球製剤	97,907	97,496	97,500	99,800	102,790
照射供給率	99.9%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※200mLを1本として換算。

(5) 月別輸血用血液供給状況

		(単位)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	単位換算 (本)
赤血球製剤	照射赤血球液-LR1	1単位	90	132	121	154	118	110	115	152	153	100	75	102	1,422	1,422
	照射赤血球液-LR2	2単位	4,042	4,125	4,339	4,158	4,215	4,313	4,328	4,047	4,369	4,469	3,798	4,435	50,638	101,276
	照射洗浄赤血球液-LR2	2単位	6	1	1	4	5	1	4	4	6	4	3	7	46	92
	小計		4,138	4,258	4,461	4,316	4,338	4,424	4,447	4,203	4,528	4,573	3,876	4,544	52,106	102,790
血漿製剤	新鮮凍結血漿-LR120	1単位	38	73	81	79	22	25	33	36	28	33	27	39	514	514
	新鮮凍結血漿-LR240	2単位	981	1,216	1,239	890	937	904	1,134	958	1,045	1,314	945	1,097	12,660	25,320
	新鮮凍結血漿-LR480	4単位	237	270	403	233	129	214	271	248	179	221	194	189	2,788	11,152
	小計		1,256	1,559	1,723	1,202	1,088	1,143	1,438	1,242	1,252	1,568	1,166	1,325	15,962	36,986
血小板製剤	照射濃厚血小板-LR1	1単位	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1	4	4
	照射濃厚血小板-LR2	2単位	0	0	0	2	0	0	2	1	1	0	0	0	6	12
	照射濃厚血小板-LR5	5単位	62	56	77	68	62	48	64	45	53	57	47	49	688	3,440
	照射濃厚血小板-LR10	10単位	1,007	1,217	1,302	1,121	1,035	1,055	1,211	1,040	1,124	1,313	1,033	1,067	13,525	135,250
	照射濃厚血小板-LR15	15単位	15	13	16	24	19	9	10	13	12	6	15	18	170	2,550
	照射濃厚血小板-LR20	20単位	2	8	15	6	2	9	1	2	3	3	5	3	59	1,180
	照射濃厚血小板 HLA-LR10	10単位	18	20	16	16	19	20	14	14	27	30	14	20	228	2,280
	照射濃厚血小板 HLA-LR20	20単位	0	1	2	2	3	0	0	0	0	1	0	0	9	180
	照射洗浄血小板-LR	10単位	24	27	19	42	32	28	39	46	41	39	49	54	440	4,400
	照射洗浄血小板 HLA-LR	10単位	5	3	5	3	5	4	4	4	0	1	0	0	34	340
小計		1,133	1,345	1,452	1,284	1,177	1,173	1,345	1,168	1,261	1,450	1,163	1,212	15,163	149,636	
総合計		6,527	7,162	7,636	6,802	6,603	6,740	7,230	6,613	7,041	7,591	6,205	7,081	83,231	289,412	

※人全血液-LR1, 人全血液-LR2, 照射人全血液-LR1, 照射人全血液-LR2, 赤血球液-LR1, 赤血球液-LR2, 洗浄赤血球液-LR1, 洗浄赤血球液-LR2, 照射洗浄赤血球液-LR1, 解凍赤血球液-LR1, 解凍赤血球液-LR2, 照射解凍赤血球液-LR1, 照射解凍赤血球液-LR2, 合成血液-LR1, 合成血液-LR2, 照射合成血液-LR1, 照射合成血液-LR2, 濃厚血小板-LR1, 照射濃厚血小板 HLA-LR15, 濃厚血小板-LR2, 濃厚血小板-LR5, 濃厚血小板-LR10, 濃厚血小板-LR15, 濃厚血小板-LR20, 濃厚血小板 HLA-LR10, 濃厚血小板 HLA-LR15, 濃厚血小板 HLA-LR20 については、供給がなかったため、記載していないこと。

Ⅲ 令和3年度宮城県の献血推進事業の概要

1. 献血の推進体制

昭和39年の閣議決定以降、順調に進展してきた献血は、県民、地域、事業所、学校などの協力によって成り立っているが、医療機関の需要に合わせて輸血用血液を安定的に確保することは容易ではなく、地域・事業所・行政組織等の協力体制が必要である。

「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」では、地方公共団体は基本理念にのっとり献血について住民の理解を深めるとともに、採血事業者による献血の受入れが円滑に実施されるよう、必要な措置を講じなければならないとしている。

そのため、県では、適切な献血制度の運営を確保するため、献血推進計画の作成、宮城県献血推進協議会の開催、県民を対象とした献血広報活動を実施しているほか、献血推進事業に携わる市町村の献血担当者を対象とした研修会の開催や、宮城県赤十字血液センターによる事業所の献血担当者を対象とした献血セミナーについて周知している。

また、市町村においては、地域住民への献血思想の普及を図るため、各市町村献血推進協議会の開催、各事業所・各種団体・高等学校などに対する献血協力依頼や広報誌などによる献血の呼びかけを行うとともに、宮城県赤十字血液センターと連携して献血実施日程の調整などを行っている。

その結果、婦人会・青年団・学生会・ライオンズクラブ・ボランティア団体などの地域団体や、事業所、高等学校などの理解のもとに、宮城県赤十字血液センターの各施設において献血の協力を得ているところである。

宮城県献血推進協議会

宮城県献血推進協議会(構成人員18人)は、昭和39年11月に設置された。毎年定期的に献血推進協議会を、不定期に献血推進協議会企画広報委員会を開催し、必要献血数の策定、今後の献血推進活動の方針、献血思想の普及などについて検討を行っている。

宮城県献血推進協議会

開催月日	令和4年2月8日(火)
場所	宮城県行政庁舎 第二会議室
議事	議事録署名委員の選出 令和2年度献血推進実績について 令和3年度献血推進計画及び献血推進状況について 令和4年度献血推進計画(案)について その他

2. 血液製剤の使用適正化対策

近年、血液製剤の安全性は格段に向上してきたが、免疫性、感染性などの副作用や合併症が生じる危険性がいまだにある。また、血液製剤は、有限で貴重な資源である血液から造られていることから、その取扱いには倫理的観点からの配慮が必要であり、より適正な使用を推進する必要がある。

厚生労働省では、「血液製剤の使用指針」、「輸血療法の実施に関する指針」(平成11年6月10日付け医薬発第715号厚生省医薬安全局長通知)及び「血小板製剤の使用適正化の推進について」(平成6年7月11日付け薬発第638号厚生省薬務局長通知)により、輸血療法の適正化及び血液製剤の使用適正化を推進してきたところであるが、制定後の輸血療法の進歩を踏まえて再検討を行い、最新の知見を加えて、平成17年9月に、これらの指針が改定された。

県では、これらの指針の周知徹底を図るため、例年、血液製剤を使用する病院などを対象とした説明会や、宮城臨床輸血研究会と協力して講演会などを共催している。さらに一層の輸血用血液の有効利用を図るために、平成19年3月に宮城県合同輸血療法委員会を設置し、輸血療法にかかる検討を実施している。

令和3年度講演会・説明会実施状況

(1) 宮城臨床輸血研究会

第46回宮城臨床輸血研究会

開催月日 令和3年7月17日(土)

開催方法 オンライン配信

主催 宮城臨床輸血研究会, 一般社団法人日本血液製剤機構

主 題 「アルブミン製剤の役割と可能性」

特別講演Ⅰ

「広範囲熱傷患者に対する初期蘇生におけるアルブミン輸液」

東北大学大学院医学系研究科 救急医学分野 教授 久志本 成樹 先生

特別講演Ⅱ

「血管内皮 Glycocalyx とその保護戦略～アルブミンの重要性～」

浜松医科大学医学部 麻酔・蘇生学講座 教授 中島 芳樹 先生

(2) 血液製剤使用適正化説明会

開催月日 令和4年1月28日(金)

場 所 宮城県赤十字血液センター301会議室及びオンライン配信

主催 宮城県, 宮城県合同輸血療法委員会

調査結果等

1. 宮城県内の献血普及推進に係る取組み

宮城県保健福祉部薬務課 担当者

2. 血液製剤の適正使用推進に向けた実態調査報告

宮城県赤十字血液センター学術情報・供給課 担当者

3. 「輸血療法に関する周知度調査」及び「輸血に関するアンケート調査」
について

東北大学病院 輸血・細胞治療部 副部長 藤原 実名美 先生

◆特別講演

群馬県合同輸血療法委員会の活動とその今後

群馬大学医学部附属病院 輸血部 部長 横浜 章彦 先生

(3) 宮城県合同輸血療法委員会

(a) 令和3年度宮城県合同輸血療法委員会

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、開催を中止した。

(b) 看護師のための輸血研修会

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、開催を中止した。

3. イベント

「いこう！献血」キャンペーンの実施（日本赤十字社主催）

各血液センター、献血ルーム及び献血バスと連携・連動し、若年層（10代～30代）の献血者を増加させるとともに、医療需要に応じた献血血液の安定確保及び献血Web会員サービス「ラブラット」を活用した事前予約の強化を図ることを目的に「ぺこぱ」、 「山之内すず」をイメージキャラクターに起用し、1年間にわたり実施した。

各キャンペーン実施内容

- ① 第一弾（6月1日～6月30日）オリジナルマルチライト，オリジナルトートバッグを配付
期間中に協力いただいた10代から30代の「ラブラット会員」で希望する方
- ② 第二弾（8月2日～9月30日）オリジナルマフラータオルを配付
期間中に協力いただいた10代から30代の「ラブラット会員」で希望する方
- ③ 第三弾（9月21日～3月31日）オリジナル巾着を配付
期間中に協力いただいた10代から30代の「ラブラット会員」で希望する方

4. 令和3年度表彰

(順不同 敬称略)

厚生労働大臣表彰

厚生労働大臣表彰状

通研電気工業株式会社 (仙台市泉区)

気仙沼ライオンズクラブ (気仙沼市)

厚生労働大臣感謝状

日本たばこ産業株式会社 東北支社 (仙台市若林区)

東北ドック鉄工株式会社 (塩竈市)

利府町建設災害防止協議会 (利府町)

宮城県知事表彰

宮城県知事褒状

斎藤コロタイプ印刷株式会社愛子工場 (仙台市青葉区)

仙台農業協同組合 (仙台市宮城野区)

公益社団法人宮城県トラック協会石巻支部 (石巻市)

イオンタウン株式会社イオンタウン塩釜 (塩竈市)

株式会社エコー設備工業 (白石市)

みやぎ仙南農業協同組合 (柴田町)

医療法人寶樹会仙塩利府病院 (利府町)

寺嶋建設工業株式会社 (大郷町)

宮城県知事感謝状 (令和3年度に献血回数が200回に達した方に対して贈呈したもの。)

44名の方が表彰されました。

日本赤十字社表彰

献血団体 (7団体)

支部長感謝状 (銀粋) 5年以上

株式会社東北三之橋丸森工場 (丸森町)

S S スチール開発株式会社 (亶理町)

ウォルブロー株式会社宮城工場 (角田市)

東北電力ネットワーク株式会社栗原登米電力センター (栗原市)

株式会社タムラ製作所 (栗原市)

日進工具株式会社仙台工場 (大和町)

株式会社北洲本社 (富谷市)

5. その他献血関連事業

[県]

○市町村献血推進事業補助(市町村振興総合補助金)

献血者確保は、市町村における重要な役割であるとともに、住民と直結している市町村の積極的な推進がなければ、安定的な献血を得ることができない。そのため、市町村が行う献血組織の育成強化及び献血思想の普及事業に要する経費に対して補助を行った。

なお、本事業は平成17年度から市町村振興総合補助金として交付されている。

[血液センター]

(1) 若年者献血セミナー事業

血液センター施設及び地域の施設等を利用して、若年者向けのセミナーを開催することで、献血への理解を深め、より多くの若年者の献血意識の向上を図ることを目的として実施している。

(2) 献血協賛企業活動推進事業

献血活動への理解と協力並びに社会貢献活動の象徴としてのロゴマークを付与することで、献血に積極的に協力する企業・団体が行う献血活動を広く一般社会に認知させることと、企業・団体が行う献血活動の普及・拡大を図ることを目的としている (<http://www.ken-sapo.jp/>)。

(3) 献血Web会員サービス「ラブラッド」

ラブラッドは、安全な献血者を安定的に確保する事を目的として運営しており、年間複数回、400mL献血・成分献血にご協力頂ける方を募集している。会員には血液センターから『献血のお願い』や『献血キャンペーン情報』、献血に関する依頼等のメールが届くほか、会員特典として会員サイトでポイント制度の利用や血液検査の結果を確認することができる。

(4) 自己血輸血技術協力

放射線照射済血液製剤の製造・供給開始に伴い、GVHD(移植片対宿主病)は減少し、2000年以降放射線照射済輸血用血液製剤による確定症例は報告されていないが、一方で、輸血に伴う様々な副作用は防ぎきることは未だ困難である。例えば、同種免疫、ウインドウ・ペリオド(感染後で抗原・抗体出現前)期間中の献血等による感染副作用が報告されており、この対応として自己血輸血が有効な手段とされている。そこで、献血の基本理念と異なるものの、血液センターが有する知識や技術、経験等を医療に活用し、採血に関する技術指導体制と、分離調製・保管等の協力を行っている。

(5) 骨髄バンク事業

骨髄バンク事業として、地方自治体や公益財団法人日本骨髄バンク等が行う骨髄移植の説明を受けた登録希望者の受け入れをおこなっている。令和4年3月末の時点での県内の実登録者総数は18,650人(二次検査済み)となっており、献血会場や県内各保健所で受付している。

6. 令和3年度広報資料等の作成配布

種 類	タイトル	制作(施行)元	数 量	主な配布先・場所等
新聞	赤十字新聞(年12回発行)	日本赤十字社	3,600	献血団体, 献血者等
広報紙	日赤みやぎ(年3回発行)	日赤宮城県支部	6,000	献血団体, 献血者等
リーフレット	「はじめよう! つづけよう! 献血」	県	79,500	県内高等学校, 市町村, 保健所, 成人式等
「愛の血液助け合い運動」月間(令和3年7月1日~31日)				
ポスター	「愛の血液助け合い運動」	日本赤十字社	370	県保健所, 市町村, 大学, 専修学校等
ポスター	「愛の血液助け合い運動」	厚生労働省	1,810	大学, 高等学校, 県薬剤師会, 市町村等
ラジオCM放送	「愛の血液助け合い運動」月間のお知らせ	血液センター	2	DateFM, TBC ラジオ
ラジオCM放送(県政ラジオ)	「愛の血液助け合い運動」月間のお知らせ	県	1	DateFM
みやぎ県政だより(県からのお知らせ)	「愛の血液助け合い運動」月間のお知らせ	県	薬 99 万部	県内全戸
県薬ニュース	「愛の血液助け合い運動」月間のお知らせ	県	1,050	県薬剤師会員
「はたちの献血」キャンペーン(令和4年1月1日~2月28日)				
ポスター	「はたちの献血」(ぺこば, 山之内すず)	日本赤十字社	300	県保健所, 市町村, 大学, 専修学校等
ポスター	「はたちの献血」	厚生労働省	1,810	大学, 高等学校, 県薬剤師会, 市町村等
みやぎ県政だより(県からのお知らせ)	「はたちの献血」月間のお知らせ	県	約 99 万部	県内全戸
ラジオCM放送(県政ラジオ)	「はたちの献血」月間のお知らせ	県	2	DateFM, TBC ラジオ
県薬ニュース	「はたちの献血」月間のお知らせ	県	1,050	県薬剤師会員
その他通年広報活動等				
ポスター	「いこう! 献血」	日本赤十字社	760	県保健所, 市町村, 大学, 専修学校等
ラジオCM(10月~3月)	RAD~Radio All Day~(番組名)	血液センター	1	DateFM
街頭ビジョン広告	献血推進動画等	日本赤十字社	2	AERビル, INDEXビル
ラジオCM放送(県政ラジオ)	献血推進啓発広告	県	2	DateFM
楽天生命パーク宮城「宮城コマースチャルタイム」	献血アニメむすび丸CM『はじめよう! つづけよう! 献血』	県	12	楽天生命パーク宮城来場者
YouTube インストリーム広告表示	楽天イーグルスを起用した献血普及推進動画『はじめよう! 献血』	県	(表示回数) 780,206 回	YouTube 動画視聴者

7. 令和3年度献血推進行事開催状況

日 時	行事名	行事内容	場 所	主 催
4月23日	令和3年度富谷市献血推進委員協議会総会	令和2年度の献血事業の実績報告、収支決算及び令和3年度の事業計画案と収支予算案等を報告	富谷市役所	富谷市献血推進委員協議会
5月1日	松島町献血推進協議会定例会議	令和2年度の事業報告と収支決算報告を実施し、令和3年度事業計画案と収支予算案について審議した。(書面会議で実施)	書面審議	松島町献血推進協議会
7月	令和3年度名取市献血推進協議会総会	令和2年度事業報告及び収支決算について令和3年度事業計画案と収支予算案の承認	書面審議	名取市献血推進協議会
7月26日～ 3月31日	名取市献血推進協議会 × Vtuber名取さな	Vtuber名取さなを起用して若年層への献血推進啓発活動(ポスター掲示、ステッカー配布)	名取市内	名取市献血推進協議会
8月3日	七ヶ浜町献血推進協議会	前年度実績報告及び当該年度献血実施計画の協議	七ヶ浜町役場	七ヶ浜町 献血推進協議会
8月24日	令和3年度第1回丸森町健康づくり推進協議会	令和2年度献血事業実績報告及び令和3年度献血事業計画の提議・承認	丸森町役場	丸森町役場保健福祉課
9月28日	令和3年度富谷市献血推進委員協議会定例会	富谷市献血推進委員に献血事業の実施状況等を報告 宮城県赤十字血液センター職員より、献血の現状等について説明を受ける	富谷市役所	富谷市役所 健康推進課
11月20日	東北工業大学学園祭における献血啓発活動	献血啓発ポスターの掲示、パンフレット・啓発物品の配布	東北工業大学	東北工業大学, 仙台市保健所太白支部
11月21日	八木山動物公園のイベントにおける献血啓発活動	ウォーキングクイズラリーin八木山動物公園でゴールした参加者への献血物品の配布	八木山動物公園	東北工業大学, 仙台市保健所太白支部
11月30日	女川町優良献血協力者表彰	対象者へ個別通知 感謝状及び記念品の贈呈	女川町役場	女川町
12月19日	全国学生クリスマス献血キャンペーン2021	血液センターと連携し、ゆるキャラ等を用いて献血のPRを実施した。	イオンタウン古川	宮城県青年赤十字奉仕 団連絡協議会
12月20日	小学生向け献血啓発	各市立小学校4年生を対象に仙台市保健所作成リーフレット「けつえきのおはなし」を送付	仙台市立小学校	仙台市保健所
1月1日から 2月28日	「はたちの献血」キャンペーン	広報 各市町村で開催される成人式にて献血普及推進資料の配布	県内一円	宮城県、市町村、日本赤 十字社宮城県支部、宮城 県赤十字血液センター
1月25日 2月15日	はたちの献血キャンペーン事業	献血ルームで献血者にスイーツを配布 配付情報を仙台市ホームページに掲載・LINE VOOMで発信	献血ルームアエル20, 杜の都献血ルーム A0BA	仙台市保健所
3月25日	令和3年度第2回丸森町健康づくり推進協議会	令和3年度献血事業実施状況報告及び令和4年度献血事業計画の提議・承認	丸森町役場	丸森町役場保健福祉課

8. 学校・企業等への訪問について

【 目的 】

高校、大学等の学校や企業等へ訪問し、職員の献血に係る理解を深め、献血セミナーや献血バスの受入れを増やすことで、若い世代が献血と触れ合う“きっかけ”を作ること。

【対象施設】

県内の学校・企業 20施設

【実施結果】

コロナ禍のため、4施設にのみ訪問し、そのたの学校等には資料送付による情報提供を行った。職員から献血セミナーや献血バス受入れに向けた質問が寄せられたほか、実際に、2施設から献血バスや献血セミナーの受入について協力が得られたため、本事業について一定の効果が得られたものと考えられる。

9. 市町村による献血推進取組み事例の紹介

献血啓発リーフレットの小学校への配付（仙台市）

【 概要 】

小学校中学年向けの献血啓発三つ折りリーフレット「けつえきのおはなし」を第4学年の体育（保健）の補助資料として仙台市立の小学校へ配付した。

【 目的 】

将来的に献血を担う若年層に血液のはたらきや献血の役割について関心を持ってもらうこと。

【実施内容】

仙台市立の小学校の第4学年を対象にリーフレットを約9,600部配付した。



(表面)



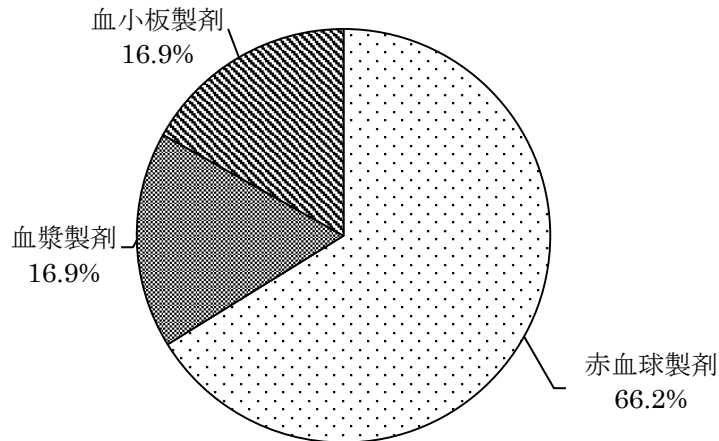
(裏面)

IV 東北ブロック血液センター業務

東北6県で献血された血液は、日本赤十字社東北ブロック血液センター(仙台市泉区)に集められ、製剤、検査業務を行い、輸血用血液製剤として各県の医療需要に応じて分配している。

1. 令和3年度製造状況

製造状況は、赤血球製剤が66.2%、血漿製剤が16.9%、血小板製剤が16.9%であった。



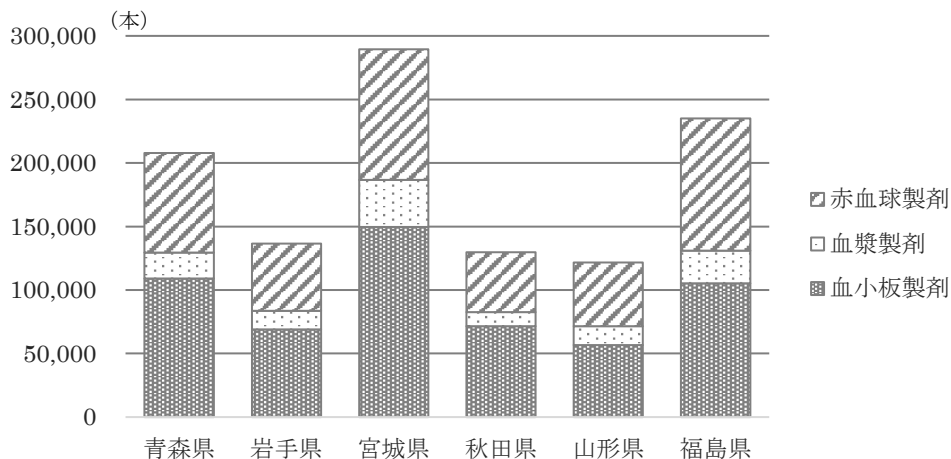
(本)

	1単位	2単位	4単位	5単位	10単位	15単位	20単位	合計
全血製剤	0	0						0
赤血球製剤	8,211	216,196						224,407
血漿製剤	1,414	47,824	8,126					57,364
血小板製剤	7	6		1,597	54,907	393	330	57,240
合計	9,632	264,026	8,126	1,597	54,907	393	330	339,011

2. 令和3年度供給状況

(1) 輸血用血液供給状況

県別の供給量は、宮城県が最も多かった。



(本)

	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	合計
全血製剤	0	0	0	0	0	0	0
赤血球製剤	78,503	52,823	102,790	47,070	50,219	103,893	435,298
血漿製剤	20,321	14,758	36,986	10,901	14,917	25,613	123,496
血小板製剤	109,120	68,945	149,636	71,635	56,605	105,415	561,356
合計	207,944	136,526	289,412	129,606	121,741	234,921	1,120,150

※200mLを1本として換算。

(2) 輸血用血液の需給調整状況

輸血用血液の他ブロックからの受入れは 2,235 本であり、他ブロックへの払出しは 5,561 本であった。

製剤種別	規格	需給調整数(本)		換算単位数(換算単位)	
		他ブロックからの受入れ	他ブロックへの払出し	他ブロックからの受入れ	他ブロックへの払出し
赤血球製剤	1 単位	12	57	2,906	8,233
	2 単位	1,447	4,088		
血漿製剤	1 単位	52	119	1,898	2,625
	2 単位	61	465		
	4 単位	431	394		
血小板製剤	1 単位	0	0	2,385	4,405
	2 単位	0	0		
	5 単位	0	0		
	10 単位	223	435		
	15 単位	5	1		
	20 単位	4	2		
総計		2,235	5,561	7,189	15,263

3. 令和3年度原料血漿確保状況

(1) 原料血漿確保状況

原料血漿確保目標量88,640Lに対し確保量は88,204Lとなり、目標達成率は102.8%であった。

(L)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
原料血漿確保目標量														85,640
確保量	凝固因子製剤用	679	806	470	569	586	676	489	582	578	707	378	297	6,817
	アルブミン・グロブミン用	5,781	6,828	7,572	6,381	6,839	7,214	6,121	6,936	6,938	6,504	6,395	7,710	81,219
小計		6,460	7,634	8,042	6,950	7,425	7,890	6,610	7,518	7,516	7,211	6,773	8,007	88,036
達成率														102.8
HBIG用※		10	9	15	10	11	8	12	12	11	21	38	11	168
合計		6,470	7,643	8,057	6,960	7,436	7,898	6,622	7,530	7,527	7,232	6,811	8,018	88,204

※HBs抗体価が2以上の血漿の送付量。

(2) 年度別原料血漿確保量の推移

(L)

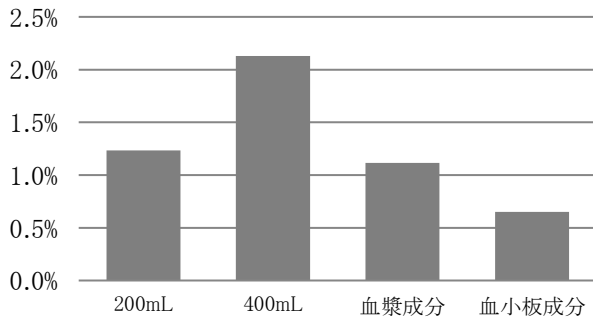
	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
確保目標量	65,316	71,451	77,911	83,464	88,640
確保量	65,946	70,354	81,516	89,629	88,036
達成率	101.0%	98.5%	104.6%	107.4%	102.8%

4. 令和3年度検査状況

(1) 献血種類別検査不合格状況

検査不合格の占める割合は1.7%であった。

検査不合格率

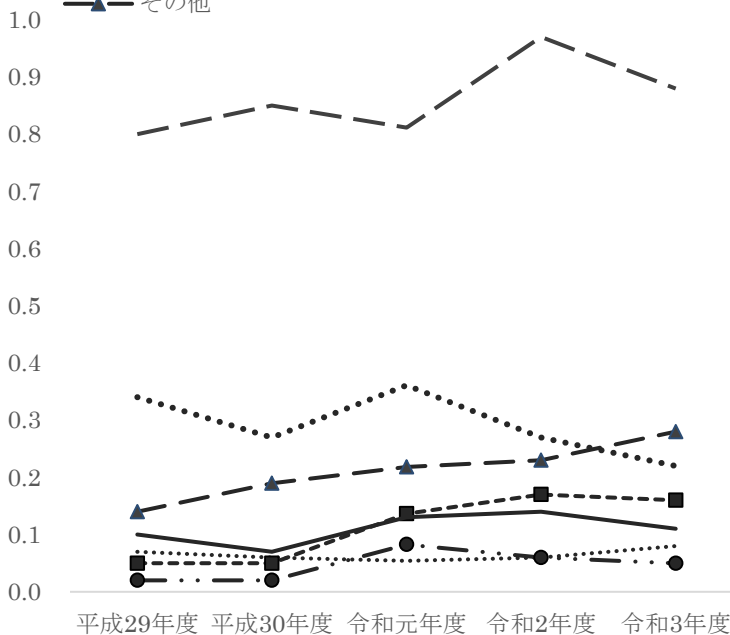


献血種類	検査数	不合格数	不合格率
200mL 献血	8,514	105	1.2
400mL 献血	223,934	4,768	2.1
血漿成分	74,839	835	1.1
血小板成分	36,807	240	0.7
合計	344,094	5,948	1.7

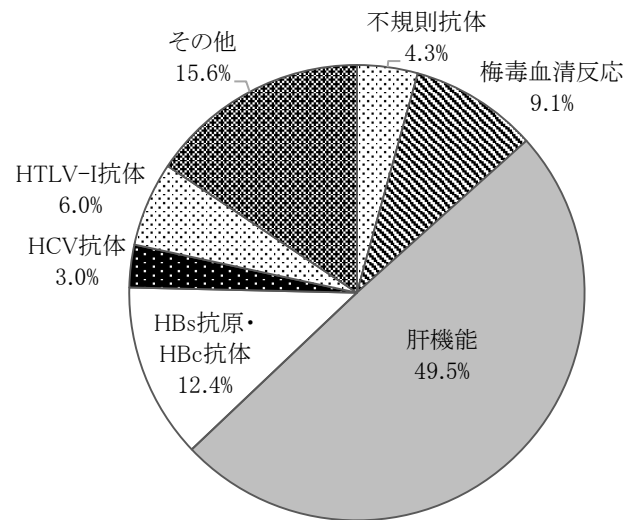
(2) 年度別・検査項目別検査不合格数の推移

令和3年度の検査不合格の主な理由は、肝機能が49.5%で、次いでHBc抗原・抗体が12.4%であった。平成28年度から肝機能値による検査不合格基準が見直され、肝機能の不合格率が減少した。

- 不規則抗体
- 肝機能
- HCV抗体
- ▲ その他
- 梅毒血清反応
- HBs抗原・HBc抗体
- HTLV-I抗体



令和3年度検査不合格理由構成比



平成29年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 令和3年度

不合格数:件, 不合格率:%, 構成比:%

	平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度		令和 2 年度		令和 3 年度		構成比
	不合格数	不合格率	不合格数	不合格率	不合格数	不合格率	不合格数	不合格率	不合格数	不合格率	
不規則抗体	222	0.07	199	0.06	183	0.05	195	0.06	262	0.08	4.3
梅毒血清反応	156	0.05	148	0.05	462	0.14	599	0.17	551	0.16	9.1
肝機能	2,602	0.80	2,751	0.85	2,743	0.81	3,361	0.97	3,013	0.88	49.5
HBs 抗原・HBc 抗体	1,088	0.34	883	0.27	1,220	0.36	928	0.27	757	0.22	12.4
HCV 抗体	73	0.02	65	0.02	279	0.08	201	0.06	184	0.05	3.0
HTLV-I 抗体	340	0.10	221	0.07	440	0.13	494	0.14	365	0.11	6.0
その他	453	0.14	621	0.19	738	0.22	790	0.23	949	0.28	15.6
合計	4,934	1.52	4,888	1.51	6,065	1.79	6,568	1.90	6,081	1.78	100.0

※この表は、一検体で複数の不合格理由が発生した数を含む合計であるため、上記(1)の不合格数より多くなる場合がある。

※「構成比」は端数処理しているため、合計が必ずしも 100%にはならない。

V 参考資料

1. 広域事業運営について

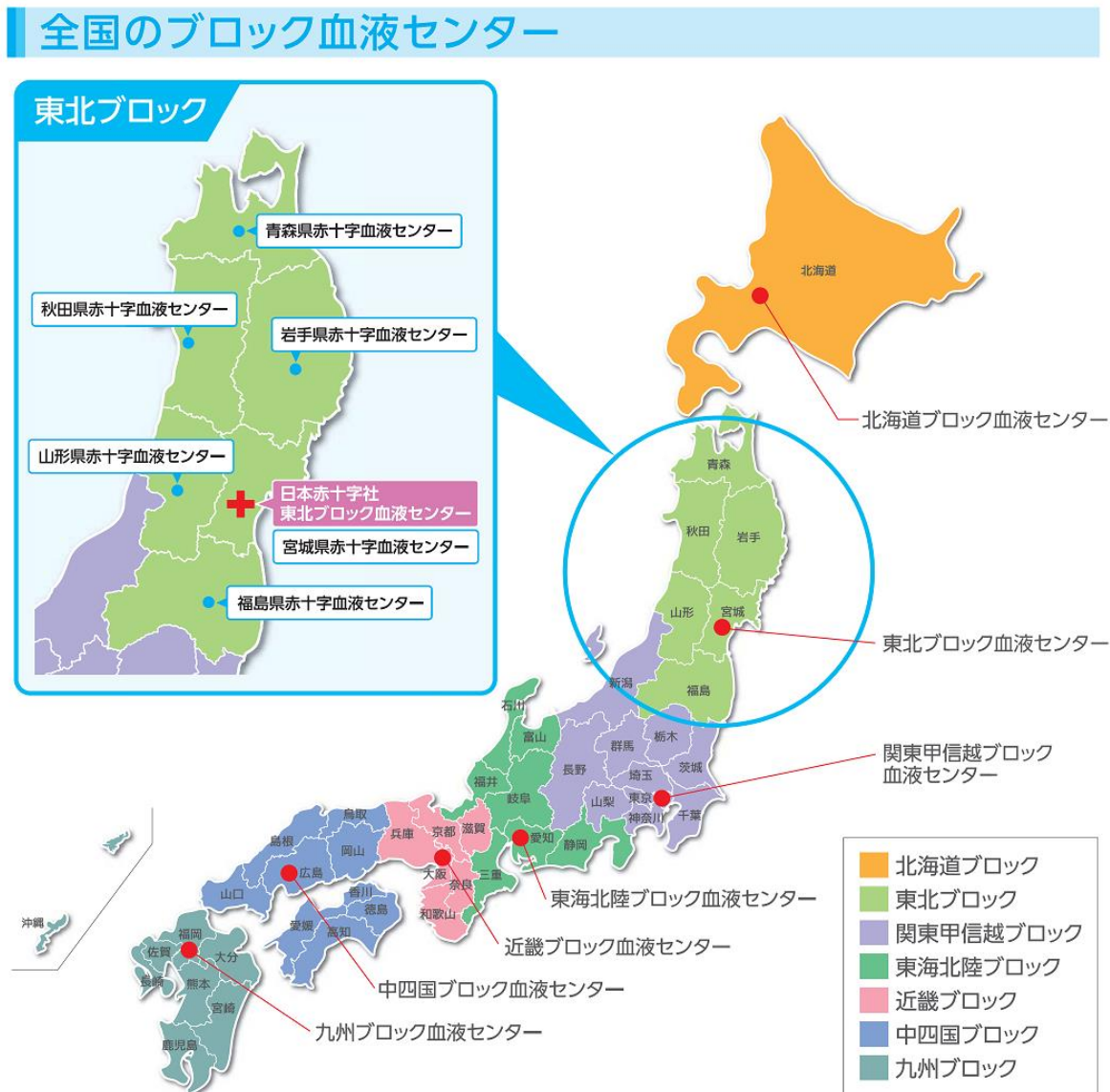
日本赤十字社は、安全な輸血用血液製剤を安定的に供給し、輸血を必要とする方がいつ、どこにいても安心して輸血を受けられるように、全国を7つのブロック(北海道、東北、関東甲信越、東海北陸、近畿、中四国、九州)に分けて、ブロック内の血液の需給バランスの調整を図る広域事業運営を行っている。

宮城県赤十字血液センターは、過疎化、少子高齢化が進む東北6県をエリアとする東北ブロックに属し、ブロックの中でも人口が最も多く若年層の割合が高いことから、献血者確保の中心的な役割を果たしている。

東北6県で献血いただいた血液は、全て日本赤十字社東北ブロック血液センターで検査及び製造され、各県で必要な血液製剤に応じた調整(需給管理)が行われている。

なお、当センターでは、「献血者の受入」と「医療機関への供給」の役割を担っている。

今後も、国の掲げる基本方針に基づき、血液製剤の安全性の向上、安定供給の確保とともに、事業の最大限の効率化及び合理化を図り、適正かつ安定的な事業運営に努めていく。



2. 令和3年度都道府県別献血状況

献血率全国平均は 4.00%であり、宮城県献血率は 4.06%であった。献血率順位は、令和2年度は 21 位、令和3年度は 20 位であった。

都道府県	献血量 L	献血者数		200mL			400mL			成分			総人口 人	献血率	
		人	前年比 %	人	構成比	前年比 %	人	構成比	前年比 %	人	構成比	前年比 %		人	%
北海道	109,738.6	259,402	100.3	9,658	3.7	109.5	193,060	74.4	99.4	56,684	21.9	102.1	5,228,885	4.96	2
青森県	21,231.5	47,662	97.3	1,382	2.9	89.4	31,853	66.8	97.1	14,427	30.3	98.5	1,238,730	3.85	32
岩手県	19,808.8	44,481	99.9	1,384	3.1	97.7	29,686	66.7	98.8	13,411	30.1	102.7	1,211,206	3.67	40
宮城県	41,929.5	93,547	100.4	2,304	2.5	121.0	59,089	63.2	101.1	32,154	34.4	97.8	2,303,487	4.06	20
秋田県	18,564.0	40,140	95.5	816	2.0	87.6	24,875	62.0	96.9	14,449	36.0	93.8	960,113	4.18	14
山形県	18,732.5	42,007	101.4	958	2.3	94.9	27,647	65.8	100.4	13,402	31.9	103.8	1,068,696	3.93	29
福島県	34,167.0	76,257	100.0	1,670	2.2	122.3	50,784	66.6	100.4	23,803	31.2	98.1	1,834,198	4.16	17
茨城県	46,733.3	105,603	100.1	3,081	2.9	91.0	70,630	66.9	102.1	31,892	30.2	96.8	2,868,554	3.68	38
栃木県	42,138.1	96,975	100.8	7,870	8.1	101.7	57,947	59.8	102.6	31,158	32.1	97.5	1,934,016	5.01	1
群馬県	41,253.7	93,199	101.0	3,748	4.0	120.1	56,867	61.0	102.6	32,584	35.0	96.6	1,940,333	4.80	3
埼玉県	104,252.9	240,942	100.2	11,196	4.6	86.5	160,624	66.7	102.1	69,122	28.7	98.4	7,346,836	3.28	47
千葉県	101,368.8	230,492	101.7	5,693	2.5	99.3	150,863	65.5	100.1	73,936	32.1	105.4	6,287,034	3.67	41
東京都	253,683.6	568,258	104.2	16,210	2.9	111.9	346,409	61.0	105.1	205,639	36.2	102.2	14,064,696	4.04	22
神奈川県	144,627.4	325,295	99.4	9,791	3.0	109.3	202,619	62.3	100.8	112,885	34.7	96.3	9,240,411	3.52	44
新潟県	43,186.8	93,880	104.0	1,879	2.0	111.7	54,960	58.5	102.8	37,041	39.5	105.5	2,202,358	4.26	12
山梨県	17,419.9	38,364	99.4	1,093	2.8	88.6	23,602	61.5	103.2	13,669	35.6	94.3	810,427	4.73	4
長野県	35,254.2	78,212	98.6	927	1.2	109.6	48,126	61.5	100.5	29,159	37.3	95.3	2,049,683	3.82	34
富山県	16,581.8	37,400	99.8	1,230	3.3	109.3	24,546	65.6	104.0	11,624	31.1	91.3	1,035,612	3.61	43
石川県	20,274.1	44,561	98.6	1,344	3.0	101.2	26,691	59.9	99.8	16,526	37.1	96.5	1,133,294	3.93	28
福井県	13,245.9	29,353	100.8	768	2.6	96.8	19,902	67.8	102.5	8,683	29.6	97.5	767,433	3.82	33
岐阜県	30,280.1	69,058	100.5	2,272	3.3	98.5	45,444	65.8	104.0	21,342	30.9	93.8	1,979,781	3.49	45
静岡県	59,940.7	134,550	102.5	4,055	3.0	104.0	86,822	64.5	103.9	43,673	32.5	99.7	3,635,220	3.70	36
愛知県	132,663.2	292,732	99.1	6,192	2.1	95.1	169,032	57.7	99.3	117,508	40.1	99.1	7,546,192	3.88	30
三重県	30,164.6	65,141	101.8	709	1.1	97.5	36,432	55.9	103.0	28,000	43.0	100.3	1,771,440	3.68	39
滋賀県	21,867.3	51,368	96.6	1,333	2.6	86.0	38,534	75.0	96.9	11,501	22.4	97.1	1,414,248	3.63	42
京都府	50,667.3	113,213	98.0	1,041	0.9	98.2	75,153	66.4	99.6	37,019	32.7	94.9	2,579,921	4.39	7
大阪府	175,055.2	397,018	100.0	9,363	2.4	90.2	254,382	64.1	102.5	133,273	33.6	96.3	8,842,523	4.49	6
兵庫県	95,430.8	216,567	99.8	5,518	2.5	107.0	144,948	66.9	100.0	66,101	30.5	98.7	5,469,184	3.96	25
奈良県	21,435.6	48,972	98.5	1,310	2.7	101.6	32,357	66.1	100.4	15,305	31.3	94.5	1,325,437	3.69	37
和歌山県	18,721.2	43,511	96.6	1,504	3.5	95.4	31,237	71.8	99.4	10,770	24.8	89.4	923,033	4.71	5
鳥取県	10,105.3	21,899	93.2	55	0.3	72.4	14,594	66.6	98.8	7,250	33.1	83.8	553,847	3.95	26
島根県	10,264.3	22,284	98.6	82	0.4	115.5	13,970	62.7	101.1	8,232	36.9	94.6	671,602	3.32	46
岡山県	35,650.9	79,528	99.6	877	1.1	74.3	54,128	68.1	103.1	24,523	30.8	93.7	1,889,607	4.21	13
広島県	55,699.6	121,585	98.6	1,471	1.2	98.8	74,901	61.6	99.4	45,213	37.2	97.2	2,801,388	4.34	8
山口県	22,141.6	51,845	98.0	523	1.0	110.6	41,393	79.8	97.9	9,929	19.2	97.9	1,342,987	3.86	31
徳島県	12,839.6	28,565	100.1	95	0.3	101.1	19,776	69.2	99.2	8,694	30.4	102.3	719,704	3.97	24
香川県	17,003.9	37,798	101.0	99	0.3	96.1	27,171	71.9	101.3	10,528	27.9	100.4	951,049	3.97	23
愛媛県	23,577.9	52,791	97.7	162	0.3	137.3	36,113	68.4	97.6	16,516	31.3	97.8	1,335,694	3.95	27
高知県	12,879.2	28,624	97.3	421	1.5	85.4	19,155	66.9	99.6	9,048	31.6	93.2	692,065	4.14	18
福岡県	96,167.0	214,181	100.6	231	0.1	355.4	148,329	69.3	99.9	65,621	30.6	102.1	5,138,891	4.17	15
佐賀県	16,391.9	35,027	99.7	715	2.0	91.3	18,895	53.9	101.5	15,417	44.0	97.9	812,013	4.31	10
長崎県	24,355.8	54,697	99.5	1,013	1.9	114.6	37,357	68.3	99.6	16,327	29.8	98.6	1,313,103	4.17	16
熊本県	33,644.2	75,062	97.4	1,262	1.7	106.5	52,006	69.3	97.7	21,794	29.0	96.2	1,739,211	4.32	9
大分県	21,395.1	48,449	97.6	300	0.6	65.4	35,500	73.3	98.0	12,649	26.1	97.5	1,124,597	4.31	11
宮崎県	19,590.2	43,335	103.9	122	0.3	86.5	29,706	68.5	101.0	13,507	31.2	111.3	1,070,213	4.05	21
鹿児島県	29,175.5	64,587	99.3	179	0.3	65.6	46,386	71.8	100.0	18,022	27.9	98.1	1,589,206	4.06	19
沖縄県	24,695.8	54,781	99.8	341	0.6	47.3	37,623	68.7	100.8	16,817	30.7	100.0	1,468,410	3.73	35
全国合計	2,245,996.4	5,053,198	100.3	124,247	2.5	100.7	3,282,124	65.0	101.1	1,646,827	32.6	98.7	126,226,568	4.00	

2年度全国	2,236,844.0	5,037,920	102.3	123,417	2.4	88.0	3,246,688	64.4	99.6	1,667,815	33.1	109.4	126,226,568	3.99	
2年度宮城	41,864.7	93,215	102.0	1,904	2.0	66.2	58,425	62.7	100.7	32,886	35.3	108.0	2,303,487	4.05	21

※「構成比」は端数処理しているため、合計が必ずしも100%にはならない。

※「人口」は令和2年国勢調査人口速報集計(総務省統計局/令和3年6月25日公表)による。

3. 令和3年度都道府県別供給状況

(本)

都道府県	全血製剤			赤血球製剤			血漿製剤				血小板製剤						換算数
	1 単位	2 単位	換算 数	1 単位	2 単位	換算数	1 単位	2 単位	4 単位	換算数	1 単位	2 単位	5 単位	10 単位	15 単位	20 単位	
北海道	0	0	0	9,272	185,701	380,674	1,319	41,518	5,955	108,175	0	0	430	19,791	9,017	10,929	553,895
青森県	0	0	0	1,821	38,341	78,503	127	6,099	1,999	20,321	0	0	187	10,496	19	147	109,120
岩手県	0	0	0	1,289	25,767	52,823	20	6,345	512	14,758	0	0	103	6,809	16	5	68,945
宮城県	0	0	0	1,422	50,684	102,790	514	12,660	2,788	36,986	4	6	688	14,227	170	68	149,636
秋田県	0	0	0	866	23,102	47,070	27	3,805	816	10,901	0	0	48	6,989	71	22	71,635
山形県	0	0	0	959	24,630	50,219	65	6,512	457	14,917	0	0	320	5,354	23	56	56,605
福島県	0	0	0	1,713	51,090	103,893	357	10,510	1,059	25,613	0	0	126	10,299	81	29	105,415
茨城県	0	0	0	2,722	65,079	132,880	236	11,176	2,688	33,340	0	0	51	14,883	96	774	166,005
栃木県	0	3	6	3,787	45,307	94,401	610	14,091	2,257	37,820	0	0	76	14,046	16	23	141,540
群馬県	0	0	0	2,381	50,081	102,543	239	8,375	4,125	33,489	0	0	78	14,574	45	163	150,065
埼玉県	0	0	0	9,907	159,274	328,455	1,071	31,169	8,942	99,177	0	0	341	33,320	1,572	714	372,765
千葉県	0	0	0	4,768	160,476	325,720	688	38,023	10,544	118,910	0	0	117	31,725	74	2,372	366,385
東京都	0	0	0	25,485	352,783	731,051	4,613	79,090	27,870	274,273	0	2	4,115	96,740	2,280	9,933	1,220,839
神奈川県	0	0	0	8,144	203,603	415,350	421	55,024	8,299	143,665	0	0	1,103	45,970	537	3,636	545,990
新潟県	0	0	0	1,553	48,658	98,869	336	9,073	1,330	23,802	0	0	47	7,578	683	5,072	187,700
山梨県	0	0	0	840	18,970	38,780	15	3,897	1,170	12,489	0	0	6	4,624	10	257	51,560
長野県	0	0	0	1,126	41,401	83,928	234	9,342	1,477	24,826	0	0	11	9,602	14	99	98,265
富山県	0	0	0	972	24,624	50,220	15	5,085	743	13,157	0	0	14	6,612	19	0	66,475
石川県	0	0	0	1,150	21,760	44,670	232	6,617	505	15,486	0	0	82	6,664	28	0	67,470
福井県	0	0	0	769	19,970	40,709	56	3,094	192	7,012	0	0	258	5,036	10	4	51,880
岐阜県	0	0	0	2,656	55,895	114,446	131	7,564	5,002	35,267	0	0	335	13,681	46	15	139,475
静岡県	0	0	0	3,890	84,377	172,644	207	19,881	1,730	46,889	0	0	264	20,747	10	1	208,960
愛知県	0	0	0	6,404	161,698	329,800	948	14,427	22,415	119,462	0	1	1,362	36,064	3,393	1,854	455,427
三重県	0	0	0	47	30,241	60,529	25	7,276	677	17,285	0	0	144	8,447	11	88	87,115
滋賀県	0	0	0	1,174	31,548	64,270	32	7,344	895	18,300	0	0	63	8,382	63	176	88,600
京都府	0	0	0	819	73,758	148,335	247	21,744	3,406	57,359	0	0	89	20,421	218	778	223,485
大阪府	0	0	0	10,151	268,642	547,435	2,788	75,097	11,003	196,994	0	1	519	52,192	3,019	8,316	736,122
兵庫県	0	0	0	5,348	116,489	238,326	477	30,266	6,068	85,281	3	1	214	29,636	171	138	302,760
奈良県	0	0	0	910	38,544	77,998	194	12,574	1,123	29,834	0	17	137	7,665	83	214	82,894
和歌山県	0	0	0	1,132	29,169	59,470	163	4,058	2,371	17,763	0	0	15	5,771	27	129	60,770
鳥取県	0	0	0	10	15,018	30,046		3,677	531	9,478	0	0	0	4,206	0	0	42,060
島根県	0	0	0	11	12,798	25,607	76	3,294	460	8,504	0	0	12	3,726	1	0	37,335
岡山県	0	0	0	1,221	47,847	96,915	341	9,447	2,110	27,675	0	0	133	12,226	0	4	123,005
広島県	0	0	0	1,103	69,992	141,087	91	7,808	3,754	30,723	0	0	205	28,559	2	3	286,705
山口県	0	0	0	315	40,529	81,373	8	9,311	1,082	22,958	0	0	0	7,836	2	0	78,390
徳島県	0	0	0	24	20,912	41,848	0	3,300	775	9,700	0	0	0	5,260	0	0	52,600
香川県	0	0	0	17	26,807	53,631	0	5,520	941	14,804	0	0	0	6,027	0	1	60,290
愛媛県	0	0	0	18	35,159	70,336	60	7,823	1,598	22,098	0	2	12	7,023	0	1	70,314
高知県	0	0	0	260	20,825	41,910	1	2,662	1,923	13,017	0	0	0	5,370	0	0	53,700
福岡県	0	0	0	488	134,668	269,824	244	18,235	12,438	86,466	0	0	419	28,581	3	109	290,130
佐賀県	0	0	0	38	17,995	36,028	2	1,431	1,848	10,256	0	0	14	3,094	0	0	31,010
長崎県	0	0	0	311	39,012	78,335	54	1,767	4,777	22,696	0	0	216	10,259	0	0	103,670
熊本県	0	0	0	422	49,563	99,548	48	8,237	2,825	27,822	0	0	154	9,982	0	14	100,870
大分県	0	0	0	201	30,525	61,251	38	2,070	2,980	16,098	0	0	106	7,370	0	9	74,410
宮崎県	0	0	0	40	27,653	55,346	22	3,250	2,252	15,530	0	0	6	6,959	1	102	71,675
鹿児島県	0	0	0	586	48,232	97,050	232	9,485	2,030	27,322	2	3	397	10,465	1	2	106,698
沖縄県	0	0	0	375	38,371	77,117	203	10,582	2,404	30,983	0	1	28	10,744	5	148	110,617
全国合計	0	3	6	118,917	3,177,568	6,474,053	17,827	669,635	183,146	2,089,681	9	34	13,045	736,032	21,837	46,405	8,681,277

2年度全国	0	19	38	117,623	3,122,528	6,362,679	20,291	669,724	185,772	2,102,827	19	18	12,797	732,780	24,545	45,371	8,667,435
2年度宮城	0	0	0	1,142	49,329	99,800	566	12,948	3,505	40,482	2	4	680	13,900	128	48	145,290

※換算数は200mLを1本として換算している。

4. 献血受入機関

県内の献血受入機関として、血液センターの献血バスが県内の各市町村を巡回しているほか、より多くの皆様に献血に協力いただくため、利便性の高い仙台市中心部の2か所に献血ルームを設置している。

献血バス

献血バスの巡回日程については、河北新報社の御厚意により河北新報朝刊紙面に掲載されている他、血液センターのホームページ上で公開している。

市町村・保健所と協力し巡回日程を調整し、お知らせしている。

献血ルーム

杜の都献血ルームAOBA（一番町出張所）

所在地：〒980-0811 仙台市青葉区一番町 4-9-18 TICビル6階

休業日：1/1, 12/31

受付時間：全血献血 9:30～17:00
：成分献血 9:30～16:30



献血ルーム アエル20（仙台駅前出張所）

所在地：〒980-0021 仙台市青葉区中央 1-3-1 AER20階

休業日：1/1, 12/31

受付時間：全血献血 9:30～17:00
：成分献血 9:30～16:30



5. 血液製剤供給機関

県内医療機関への輸血用血液製剤の供給は宮城県赤十字血液センターと、県北及び南三陸沿岸地域の医療機関により迅速に血液を届けるために設置された登米供給出張所の2か所で行っている。なお、県南地域の角田市、丸森町及び山元町の医療機関には、福島県赤十字血液センター相馬供給出張所から血液を届けることで、供給時間の短縮を図っている。

宮城県赤十字血液センター

所在地：〒981-3206 仙台市泉区明通2丁目6-1

宮城県赤十字血液センター登米供給出張所

所在地：〒987-0511 登米市迫町佐沼字小金丁48番1号



6. 宮城県の献血のあゆみ

昭和 26 年 (1951)	・ 民間血液銀行設立 (3 月)
昭和 27 年 (1952)	・ 日本赤十字社直轄の東京血液銀行設立 (4 月)
昭和 31 年 (1956)	・ 採血及び供給あっせん業取締法制定 (6 月)
昭和 36 年 (1961)	・ 仙台市に東北血液銀行設立 (11 月)
昭和 38 年 (1953)	・ 売血が「黄色い血」として大きな社会問題となる
昭和 39 年 (1964)	・ 血液事業正常化のため、献血について閣議決定 ・ 宮城県赤十字血液銀行を支部庁舎内に新設 ・ 愛の献血運動月間を設け、献血運動を始める ・ 宮城県献血推進協議会設置、各市町村に献血推進協議会設置開始 ・ 宮城県赤十字血液銀行から宮城県赤十字血液センターと改称
昭和 40 年 (1965)	・ 宮城県赤十字血液センター開所業務開始 (4 月) ・ 献血バスいずみ号による献血開始 ・ 第 1 回献血運動推進全国大会開催 (東京)
昭和 41 年 (1966)	・ 宮城県議会において献血推進について決議 ・ 県下 6 ヲ所に血液センター採血出張所を設置 (9 月, 古川採血出張所・気仙沼採血出張所・築館採血出張所・白石採血出張所・角田採血出張所・石巻採血出張所)
昭和 42 年 (1967)	・ 公立佐沼病院採血出張所開設 (3 月), 国立仙台病院採血出張所開設 (10 月) ・ 献血者に知事記念品交付
昭和 43 年 (1968)	・ 日本赤十字社中央血液センターを中心に需給調整機能を整備 ・ 宮城県献血推進功績者表彰要綱を制定し、第 1 回宮城県献血推進功績者表彰式
昭和 44 年 (1969)	・ 宮城県いずみ友の会連合会結成 ・ 肝機能検査, HBs 抗原検査及び抗体スクリーニング検査開始
昭和 45 年 (1970)	・ 東北血液銀行を宮城県赤十字血液センターに吸収合併し、同銀行の後に長町採血出張所開設 (4 月), 長町採血出張所廃止 (11 月)
昭和 47 年 (1972)	・ 宮城県赤十字血液センター新築移転 (仙台市昭和町 2-37, 7 月) ・ B 型肝炎ウイルス HBs の抗体検査開始
昭和 49 年 (1974)	・ 民間商業血液銀行が預血制度廃止, 献血 100% 体制確立 ・ 宮城臨床輸血研究会設置
昭和 50 年 (1975)	・ 民放ラジオ各社協力のもと、はたちの献血運動開始
昭和 51 年 (1976)	・ 献血者 50 万人達成
昭和 52 年 (1977)	・ 第 13 回献血運動推進全国大会 (仙台市, 宮城県民会館) ・ 東北大学病院採血出張所開設 (3 月) ・ 国立仙台病院採血出張所廃止 (6 月)
昭和 54 年 (1979)	・ 採血用のガラスビンから塩化ビニール樹脂製の採血バッグに全面切替
昭和 55 年 (1980)	・ 献血手帳の献血優先還元の字句を抹消 (預血制度の廃止)
昭和 56 年 (1981)	・ 献血者 100 万人達成
昭和 57 年 (1982)	・ 献血手帳の供給記録欄削除 ・ 血液型と生化学的検査成績について、献血者全員に対する通知開始
昭和 58 年 (1983)	・ 北海道千歳市に血漿分画センター設立 ・ HBs 抗原陽性者への通知実施
昭和 59 年 (1984)	・ 400mL 献血・成分献血の試行開始
昭和 60 年 (1985)	・ 藤崎献血ルーム開所 (12 月) ・ 公立佐沼病院採血出張所廃止 ・ 広南病院採血出張所開設 ・ 宮城県献血推進大会 (中新田町パッハホール 720 人出席) ・ 献血者 150 万人達成

昭和 61 年 (1986)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 400mL 献血・成分献血開始 ・ 新採血基準施行, 400mL 献血及び成分献血を本格開始 ・ HIV, HTLV-1 抗体検査開始 ・ 仙台駅北口献血ルーム開所(9 月) ・ 宮城県献血推進大会(仙台市民会館 350 人出席)
昭和 62 年 (1987)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宮城県献血者登録制度推進委員会設置(日赤宮城県支部局長の下) ・ 血液製剤使用適正化説明会開始 ・ 宮城県献血推進大会(多賀城市文化センター 750 人出席)
昭和 63 年 (1988)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宮城県献血推進大会(石巻文化センター 550 人出席)
平成元年 (1989)	<ul style="list-style-type: none"> ・ HCV, HBc 抗体検査開始 ・ 古川採血出張所廃止(6 月), 気仙沼採血出張所廃止(11 月) ・ 一番町献血ルーム開所(12 月) ・ 宮城県献血推進大会(岩沼市民会館 1,200 人出席) ・ 献血者 200 万人達成
平成 2 年 (1990)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 築館採血出張所廃止(5 月) ・ HLA 適合血小板製剤の製造供給開始 ・ 国内の民間有償採血施設が閉鎖, 日本の売血制度廃止 ・ 血液センター増改築 ・ 宮城県献血推進大会(栗原文化会館 800 人出席)
平成 3 年 (1991)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広南病院採血出張所廃止(3 月), 東北大学病院採血出張所廃止(3 月) ・ 新採血基準施行(採血間隔, 血圧, 体重別採漿量) ・ 日本赤十字社血漿分画センターで血液凝固第Ⅷ因子製剤製造開始 ・ 宮城県献血推進大会(仙台市青年文化センター 700 人出席)
平成 4 年 (1992)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 白石採血出張所廃止(3 月), 角田採血出張所廃止(3 月) ・ HCV 抗体陽性者へ告知開始 ・ 骨髄データセンター業務開始(血液センター内に設置), 本格的に骨髄提供希望者の登録を開始 ・ 第Ⅷ因子製剤「クロスエイトM」供給開始
平成 5 年 (1993)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 石巻採血出張所廃止(5 月) ・ 自己血輸血に対する協力開始 ・ 国内の赤十字血液センターで統一システム(コンピュータ化)による一元化開始
平成 6 年 (1994)	<ul style="list-style-type: none"> ・ HIV-2 抗体検査開始
平成 7 年 (1995)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宮城県献血事業 30 周年記念式典(イズミティ 21 400 人出席) ・ 日本赤十字社献血者顕彰規程(表彰制度)改正, 問診項目強化 ・ 迫供給出張所を開設(4 月), 県内全域直配供給体制確立
平成 9 年 (1997)	<ul style="list-style-type: none"> ・ パルボウイルス B19 抗原検査開始 ・ 藤崎献血ルーム移転 ・ 献血者 300 万人達成
平成 10 年 (1998)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 放射線照射血液製剤の製造供給開始
平成 11 年 (1999)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 核酸増幅(NAT)検査開始 ・ 献血可能年齢の上限が 64 歳から 69 歳へ引き上げられる ・ 血液センターと迫供給出張所の供給管轄エリア変更(円滑な供給体制)
平成 12 年 (2000)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 京都府福知山市に血液管理センター竣工 ・ 血小板製剤の供給を全て「照射濃厚血小板」へ切替える(NAT 検査による有効期限)
平成 13 年 (2001)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 藤崎献血ルームがリニューアルオープン ・ 「けんけつくらぶ」開始
平成 14 年 (2002)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律(血液新法)」制定, 一部施行(有料での採血等の禁止) ・ 献血者 350 万人達成
平成 15 年 (2003)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律(血液新法)」施行(7 月)
平成 16 年 (2004)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 2 次血液事業統一システムの宮城県内運用開始(2 月) ・ 仙台駅北口献血ルーム廃止(5 月), 一番町献血ルーム廃止(5 月) ・ 献血ルームアエル 20 開所(6 月) ・ 献血受付時の本人確認開始(10 月) ・ 保存前白血球除去成分献血由来血小板製剤供給開始(10 月)

平成 17 年 (2005)	<ul style="list-style-type: none"> ・変異型クロイツフェルト・ヤコブ病患者発生に伴う献血制限実施 ・6 か月間貯留保管後新鮮凍結血漿製剤供給開始(7 月) ・「複数回献血クラブ」開始
平成 18 年 (2006)	<ul style="list-style-type: none"> ・山形センターとの検査業務集約(4 月) ・保存前白血球除去成分献血由来血漿製剤供給開始(9 月) ・グロブリン製剤「ポリグロビンN 注 5%」供給開始(9 月) ・献血カード「愛-Ca(アイカ)」開始(10 月) ・「献血者健康被害救済制度」開始(10 月) ・初流血除去成分由来血小板製剤供給開始(10 月)
平成 19 年 (2007)	<ul style="list-style-type: none"> ・保存前白血球除去全血献血由来赤血球製剤供給開始(1 月) ・初流血除去全血由来製剤供給開始(3 月) ・保存前白血球除去全血献血由来血漿製剤供給開始(7 月) ・宮城県赤十字血液センター移転新築工事着工(7 月) ・献血者 400 万人達成(8 月 29 日) ・岩手及び秋田センターとの検査業務集約(9 月)
平成 20 年 (2008)	<ul style="list-style-type: none"> ・山形センターとの製造業務集約(3 月) ・宮城県赤十字血液センター新社屋竣工(3 月) ・新社屋開所業務開始(泉区明通 2-6-1, 6 月) ・初流血除去成分由来血漿製剤供給開始(7 月) ・青森及び福島センターとの検査業務集約, 東北全域の検査業務集約完了(8 月)
平成 21 年 (2009)	<ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病関連検査「グリコアルブミン」検査と通知の開始(3 月) ・岩手センターとの製造業務集約(3 月) ・藤崎献血ルーム廃止(11 月) ・杜の都献血ルーム AOBA 開所(12 月)
平成 22 年 (2010)	<ul style="list-style-type: none"> ・変異型クロイツフェルト・ヤコブ病患者発生に伴い実施されていた献血制限の一部緩和(1 月) ・血球計数検査成績の通知対象者を 200mL 献血者へ拡充(12 月)
平成 23 年 (2011)	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災(3 月 11 日) ・採血基準の変更(4 月) ・秋田センターとの製造業務集約(5 月)
平成 24 年 (2012)	<ul style="list-style-type: none"> ・福島及び青森センターとの製造業務集約, 東北全域の集約完了(3 月) ・広域事業運営体制開始および東北ブロック血液センター業務開始(4 月)
平成 25 年 (2013)	<ul style="list-style-type: none"> ・迫供給出張所廃止(3 月), 登米供給出張所開所(登米市内に新築移転, 4 月)
平成 26 年 (2014)	<ul style="list-style-type: none"> ・血液事業情報システム供給部門の全国一斉運用開始(5 月) ・血液事業情報システム供給部門以外の東北ブロック運用開始(6 月) ・献血者 1 人分の血液ごとに NAT(核酸増幅検査)を行う「個別 NAT」の東北ブロックでの開始(8 月) ・分割製造用血小板採血開始(11 月)
平成 27 年 (2015)	<ul style="list-style-type: none"> ・血漿分画製剤の平成 27 年 4 月から民間の国内製造業者にて製造・供給することに伴う, 日本赤十字社での血漿分画製剤供給の終了(3 月末)
平成 28 年 (2016)	<ul style="list-style-type: none"> ・肝機能値(ALT 値)による検査不合格基準見直し実施(4 月) ・照射洗浄血小板供給開始(9 月)
平成 29 年 (2017)	<ul style="list-style-type: none"> ・照射洗浄血小板 HLA 供給開始(5 月)
平成 30 年 (2018)	<ul style="list-style-type: none"> ・「複数回献血クラブ」の愛称名を「ラブラッド」に全国統一し, Web 会員サービスをリニューアル(10 月) ・献血者 500 万人達成(12 月 9 日)
令和元年 (2019)	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症検査機器を CL4800 から ARCHITECT に変更(6 月)
令和 2 年 (2020)	<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断基準(血圧・脈拍・体温)の新基準開始(9 月)
令和 3 年 (2021)	<ul style="list-style-type: none"> ・HTLV-1 抗体偽陽性及び HBV/NAT 偽陽性の献血者への通知開始(11 月)

7. 宮城県献血推進協議会条例

(設置等)

第1条 知事の諮問に応じ、献血の推進に関する重要事項を審議するため、宮城県献血推進協議会(以下「協議会」という)を置く。

2 協議会は、前項に規定する重要事項に関し知事に意見を述べることができる。

(組織等)

第2条 協議会は、委員20人以内で組織する。

2 委員は、学識経験を有する者、市町村長、医療関係団体の役員又は職員、関係行政機関及び県の職員その他知事が適当と認める者のうちから、知事が任命する。

3 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第3条 協議会に、会長及び副会長を置き、委員の互選によって定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第4条 協議会の会議は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 協議会の会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

3 協議会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取等)

第5条 協議会は、必要があると認めるときは、議事に係る関係者又は専門家に対し、出席を求めて意見若しくは説明を聴き、又は必要な書類の提出を求めることができる。

(委任)

第6条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

この条例は、平成17年4月1日から施行する。

8. 宮城県献血推進協議会名簿

任期 令和5年8月31日まで

(五十音順, 敬称略, 令和4年3月31日現在)

委 嘱 職 名	団 体 名 ・ 職 名 等	氏 名
会 長	東北大学大学院医学系研究科 血液・免疫病学分野教授	張 替 秀 郎
副 会 長	宮城県地域活動連絡協議会長 (母親クラブ)	佐々木 とし子
委 員	宮城県教育委員会教育長	伊 東 昭 代
〃	赤十字奉仕団宮城県支部委員会委員長	大 内 修 道
〃	宮城県私立中学高等学校連合会 学校法人仙台育英学園理事長	加 藤 雄 彦
〃	ライオンズクラブ国際協会 332-C 地区名誉顧問	木川田 明弘
〃	宮城県高等学校長協会 宮城県立光明支援学校校長	菊 池 章 博
〃	株式会社河北新報社総務局経理部長	小 松 弘 人
〃	宮城県保健福祉事務所長等会議保健・医療専門部会 保健福祉部技術参事兼仙台保健福祉事務所保健医療監 兼塩釜保健所長	西 條 尚 男
〃	公益社団法人宮城県医師会会長	佐 藤 和 宏
〃	一般社団法人宮城県薬剤師会副会長	富 永 敦 子
〃	一般社団法人宮城県経営者協会専務理事	成 田 努
〃	仙台市保健所長	林 敬
〃	公募委員	松 川 康 子
〃	宮城県赤十字血液センター所長	峯 岸 正 好
〃	仙台市社会学級研究会会長	若 生 彩
〃	日本赤十字社宮城県支部事務局長	渡 辺 達 美
〃	宮城県青年会議事務局長	渡 辺 能 久

宮城県保健福祉部薬務課

仙台市青葉区本町三丁目 8 番 1 号
(022-211-2652)

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/yakumu/>

宮城県赤十字血液センター

仙台市泉区明通二丁目 6 番 1 号
(022-290-2501)

<http://www.miyagi.bc.jrc.or.jp/>